

近江の春

びわ湖クラシック音楽祭

高島公演



湖^{うみ}をわたる弦楽の調べ

クラシック音楽で、ピースフル～Peaceful～な午後のひとときを

【出演】

弦楽デュオ

SoLa

木下知子 (ヴァイオリン)

五十嵐美果 (ヴィオラ)

from 京都市交響楽団

入場無料

【要整理券】3/1(金)～配布

整理券配布場所

今津ヴォーリス資料館

藤樹の里文化芸術会館

ガリバーホール

びわ湖ホールチケットセンター

※3歳未満のお子様はご入場
いただけません。



【予定曲目】

モーツァルト:

ヴァイオリンとヴィオラの
ための二重奏曲 K.423

バッハ: ガボットとミュゼット
(イギリス組曲 第3番 BWV808より)

岡野貞一: 朧月夜

滝 廉太郎: 荒城の月 ほか

■お問い合わせ (公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部

Tel.077-523-7146

(9:00～17:00 火曜日休館、休日の場合は翌日)

FAX.077-523-7147

<https://www.biwako-arts.or.jp/rd/>

主催:滋賀県、(公財)びわ湖芸術文化財団

後援:滋賀県教育委員会 協力:VIPOヴォーリス今津郵便局の会



2019 **4/13** 土 14:00～14:30
(13:30開場)

【会場】 **ヴォーリス今津郵便局**

〒520-1621 高島市今津町今津194

<http://vipo.takashima-city.jp/>



湖^{うみ}をわたる弦楽の調べ

びわ湖ホールを中心に、県内各地で開催する「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2019」。今年のテーマは「神よ、平和を与えたまえ」(ヴェルディ作曲 歌劇『運命の力』のアリアのタイトル)です。

「平和~Peace」は、心が穏やかで、なごやかな様子。吹く風にも花の香りを感じるこの季節、京都市交響楽団メンバーによる弦楽デュオの調べに耳を傾け、心豊かに過ごすひと時をお楽しみください。

プロフィール SoLa

2008年結成。身近に楽しめるクラシックコンサートをという想いから、町家やカフェ、自然と親しめるような場所等、様々な場所で多様なジャンルの音楽を取り入れ、子供から大人まで、お客様と一体となって楽しめるコンサートを企画、開催。また、ホームコンサートや様々なイベントにも招待され、「音楽と一緒に楽しもう」という方々との交流を深めている。現在2人共に、京都市交響楽団団員。

木下知子 (ヴァイオリン)

三重県津市出身。国立音楽大学卒業。第五回読売推薦コンサートに出演し、読売新人賞を受賞。ウィーン、ライヒェナウでのクアルテット・サマーアカデミーに奨学生として参加。プラハ、バルトークの両クアルテットに師事。第七回アフィニス夏の音楽祭、イギリス、ドイツ等のサマーアカデミーに参加。ソロ、室内楽共に活躍中。ヴァイオリンを野上卓三博、外山滋、沢和樹、堀伝、ウルフガング・マルシュナーの各氏に師事。現在京都市交響楽団団員。

ヴァイオリンと他分野の表現者とのコラボレーション創作に取り組む。

「音」を切り口にした「五感の覚醒」をテーマに、ソロ、室内楽、コラボレーション等で独特の世界観を創り出している。メンタルコーチングやエリクソンヒプノを学び、音、音楽がより人の奥深くに届くよう精神的な視点からのアプローチを取り入れ、パーソナルヒーリングも行っている。



五十嵐美果 (ヴィオラ)

京都女子中高等学校オーケストラ部を経て、大阪音楽大学卒業。ドイツ国立ロツンゲン音楽大学大学院を最優秀で卒業。卒業演奏会でオーケストラと共演。1998~99年ドイツ、アウグスブルク市立劇場オーケストラに準団員として在籍。1999~2000年スイス、ザンクトガレンシンフォニーオーケストラに正団員として在籍。2000~2004年3月までドイツ、バートライヒェンハルフィルハーモニーオーケストラに首席ヴィオラ奏者として在籍。在独中、ベルナデル弦楽四重奏団、ライヒェンハル弦楽四重奏団のヴィオラ奏者として各地で演奏。これまでに、ヴァイオリンを小杉博英、内村真沙子、村田宣子、ヴィオラを三輪長雄、J.クライツ、E.カントール、J.ズティル、室内楽をJ.バスウェル、F.アゴスティーニ、H.マイヤー、オーケストラを成瀬浩健、K.デナムラーの各氏に師事。2004年、京都市交響楽団入団。



県内各地で開催!

近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2019

4月14日(日) 甲賀公演

展示室サロンコンサート 花薫る春のコンサート

【会場】甲賀市あいこうか市民ホール 展示室
(問) 0748-62-2626

4月20日(土) 米原公演

おうみ民話ものがたり&日本のうた

【会場】米原市民交流プラザ(ルッチプラザ)
(問) 0749-55-4550

4月21日(日) 東近江公演

びわ湖ホール声楽アンサンブル東近江公演

【会場】東近江市立八日市文化芸術会館
(問) 0748-23-6862

4月27日(土)・28日(日)

近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2019

【会場】びわ湖ホール全館 ほか
(問) びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136

4月29日(月・祝) 米原公演

競演 音楽の環 ~びわ湖ホール四大テノール&男声フォレスト~

【会場】滋賀県立文化産業交流会館
(問) 0749-52-5111

5月11日(土)・12日(日)

第8回 ルシオール アート キッズ フェスティバル

【会場】守山市民ホール ほか
(問) 077-583-2532

主催：守山市・守山市教育委員会
協力：(公財)びわ湖芸術文化財団

近江の春

びわ湖クラシック音楽祭



甲賀公演

展示室サロンコンサート

甲賀市出身の若手ソプラノ歌手・中西恵子さんのアンサンブルと、京都市交響楽団メンバーの弦楽デュオ・SoLaの演奏を、1部・2部形式でお届けします

中西恵子(ソプラノ)

中川 彩(フルート)

第1部:

中西恵子(ソプラノ)

中川 彩(フルート)

船橋茉莉子(ピアノ)

花薫る 春のコンサート

2019 4/14 日

14:00 開演 13:30 開場

※3歳未満のお子様のお入りはご遠慮ください。

【会場】あいこうか市民ホール
展示室

【演奏予定曲目】

《第1部》

- ・ナポリ民謡／オー・ソレ・ミオ
- ・作者不詳／アメージング・グレイス
- ・菅野 ようこ／花は咲く
- ・ベネディクト／四十雀
- ・モンティ／チャルダッシュ(Ⅱ) ほか
- ・パッハ／「コーヒー・カンタータ」より～おしゃべりはやめて、お静かに～
- ・ヘンデル／「リナルド」より～私を泣かせてください～ ほか

《第2部》

- ・モーツァルト／ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 K.423
- ・パッハ／「イギリス組曲 第3番」より～ガボットとミュゼット～
- ・ラモー／「クラヴサン曲集」より～タンブーラン～
- ・クーブラン／「クラヴサン曲集」より～魅惑的～
- ・岡野 貞一／朧月夜
- ・滝 廉太郎／荒城の月 ほか

入場無料
限定：120席

主催：滋賀県、(公財)びわ湖芸術文化財団、甲賀市教育委員会
後援：滋賀県教育委員会

問い合わせ：あいこうか市民ホール TEL0748-62-2626
〒528-0005 甲賀市水口町水口5633

第2部:弦楽デュオ・SoLa

木下知子(ヴァイオリン)

五十嵐美果(ヴィオラ)

from 京都市交響楽団



近江の春

びわ湖クラシック音楽祭

甲賀公演

展示室サロンコンサート

花薫る 春のコンサート

あいこうか市民ホールで年2回開催している「展示室サロンコンサート」今回は、県内各地で開催される「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2019」の甲賀公演として開催いたします！

第1部

中西恵子(ソプラノ)

水口出身。滋賀県立石山高等学校音楽科、同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。東京音楽大学大学院オペラ研究領域修了。第53回なにわ芸術祭新進音楽家競演会にて新人賞(最高位)、大阪府知事賞、他受賞。第4回豊中音楽コンクール一般声楽部門第1位。湖国新進アーティストによる演奏会「ザ・ファーストリサイタル2019」に出演。現在、日本シューベルト協会、東京二期会会員。



中川 彩(フルート)

全日本学生音楽コンクール大阪大会中学の部、高校の部、びわ湖国際フルートコンクール高校生部門、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクールで優勝。高校在学中に平和堂財団芸術奨励賞を受賞。地元・滋賀での精力的な活動等が評価され、平成25年には県より次世代文化賞を授与される。ほかにも多数の入賞、受賞歴を持つ。これまでに駿大フィル、関西フィルと共演。滋賀県立石山高校音楽科、東京藝術大学、同大学院を修了。



船橋茉莉子(ピアノ)

同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻鍵盤楽器(ピアノ)コース卒業。上位成績により、新人演奏会に出演。同志社女子大学音楽学会《頌音会》特別専修生修了。第18回滋賀県高校生ピアノコンクール第2位。同声楽コンクールにてベスト伴奏者賞受賞。第10回日本音楽家コンクールなど数々のコンクール入賞。これまでに、橋久美子、阿部裕之、中野慶理の各氏に師事。現在、ソロをはじめ、伴奏等で幅広く活躍している。



第2部



木下 知子(ヴァイオリン)

国立音楽大学卒業。ソロ、室内楽共に活躍中。ヴァイオリンと他分野の表現者とのコラボレーション創作に取り組む。「音」を切り口にした「五感の覚醒」をテーマに、ソロ、室内楽、コラボレーション等で独特の世界観を創り出している。現在京都市交響楽団員。

SoLa

2008年結成。身近に楽しめるクラシックコンサートをという想いから、町家やカフェ、自然と親しめるような場所等、様々な場所で多様なジャンルの音楽を取り入れ、子供から大人まで、お客様と一体となって楽しめるコンサートを企画、開催。また、ホームコンサートや様々なイベントにも招待され、「音楽を一緒に楽しもう」という方々との交流を深めている。現在2人共に、京都市交響楽団員。



五十嵐 美果(ヴィオラ)

京都生まれ。大阪音楽大学を卒業後、独逸。ドイツ国立トロッツィンゲン音楽大学大学院を最優秀で卒業。2004年までドイツやスイスでオーケストラに首席奏者として在籍。2004年より京都市交響楽団員。

近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2019 主催:滋賀県、(公財)びわ湖芸術文化財団

4月13日(土) 高島公演
湖をわたる弦楽の調べ
【会場】ヴォーリス今津郵便局
【問い合わせ】びわ湖芸術文化財団 地域創造部 077-523-7146

4月20日(土) 米原公演
おうみ民話ものがたり&日本のうた
【会場】米原市民交流プラザ(レッチプラザ) (調)0749-55-4550

4月21日(日) 東近江公演
びわ湖ホール声楽アンサンブル東近江公演
【会場】東近江市立八日市文化芸術会館 (調)0748-23-6862

4月27日(土)・28日(日)
近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2019
【会場】びわ湖ホール全館 ほか
【問い合わせ】びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136

4月29日(月・祝) 米原公演
競演 音楽の環 ~びわ湖ホール四大テノール&男声フォレスト
【会場】滋賀県立文化産業交流会館 (調)0749-52-5111

5月11日(土)・12日(日) 主催:守山市・守山市教育委員会
協力:(公財)びわ湖芸術文化財団
第8回ルシオールアートキッズフェスティバル
【会場】守山市民ホール ほか (調)077-583-2532

日本の おうみ民話 & うた ものがたり

プログラム

第一部

「イサダになった娘」
山下祐加

新作詞の賞

「余呉の羽衣伝説」
首藤健太郎

第二部

「ふるさとの四季」
源田俊一郎 編曲

「すてきな春に」

「落葉松」
小林秀雄
ほか

ソプラノ
脇阪法子

メゾ・ソプラノ
森季子
(第二部のみ)

テノール
二塚直紀
(第二部のみ)

バス
林隆史
(第二部のみ)

ピアノ
榎山さやか

フルート
吉延佑里子
(第一部のみ)

2019年

4月20日(土) 13:30 開場
14:00 開演

ルッチプラザ ベルホール310

米原市長岡 1050-1
TEL: 0749-55-4550

入場料金 一般 1000円 | 18歳以下 500円 (自由席)

*2/20(水) 友の会先行予約 2/21(木) 一般 発売開始
*3歳未満のお子さまは親子室での鑑賞

おうみ 日本のおうみ 民話 & うた ものがたり

〈第一部〉「イサダになった娘」山下祐加
新作初演「余呉の羽衣伝説」首藤健太郎
出演：脇阪法子・榎山さやか・吉延 佑里子

〈第二部〉「ふるさとの四季」源田俊一郎 編曲
「すてきな春に」
「落葉松」 小林秀雄
出演：脇阪法子・森 季子・二塚直紀・林 隆史・榎山さやか

日時

2019年 4月 20日 (土)
13:30 開場 | 14:00 開演

会場

ルッチプラザ ベルホール310

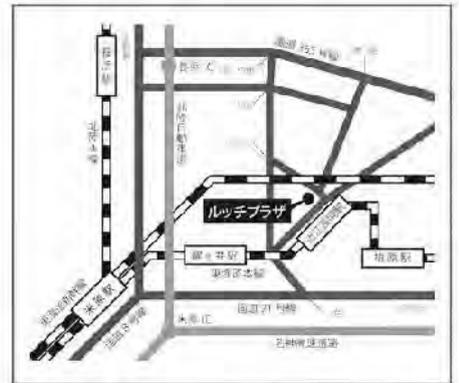
(津原町長興 050-1 TEL: 0749-55-4550)

プレイガイド

- びわ湖ホールチケットセンター(窓口現金のみ取り扱いあり)
→TEL.077-523-7136 (10時~19時)
- ルッチプラザ
- びわ湖芸術文化財団インターネット
→<https://www.biwako-arts.or.jp/rd/>
- 滋賀県立文化産業交流会館
→TEL.0749-52-5111

お問い合わせ

公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部
大津市打出派15-1 (びわ湖ホール内)
TEL.077-523-7146 またはルッチプラザへ



- JR東海道線 近江長岡駅から徒歩約10分
- 名神高速道路 東近江インターから徒歩約15分
- 北陸自動車道 長浜インターから徒歩約15分



脇阪法子 | Noriko Wakisaka (ソプラノ)

長浜市出身。滋賀県立彦根高等学校卒業。大塚音楽大学卒業時最優秀新人賞受賞。最優秀受賞者による「ザ・ローレル・コンサート」出演。第14回滋賀県新人演奏会にて部門優秀賞並びに全部門より最優秀賞受賞。受賞者による「メモリアル・リサイタル」出演。滋賀大学大学院教育学専攻修了。滋賀県立甲南高等学校非常勤講師。関西歌劇団準員。



森 季子 | Tokiko Mori (メゾソプラノ)

京都市立芸術大学大学院修了。修了時大学院賞受賞。第15回青山音楽賞新人賞受賞。他受賞多数。ウィーン国立音楽大学リート・オフトリオ科に留学。宗教曲等ではヨハネ受難曲、メサイア、モーツァルト、戴冠ミサ、第九など、オペラでは「フィガロの結婚」「魔笛」「チエネンドテ」「タンホイザー」「ラインの黄金」「ワルキューレ」「カルメン」「ヘンドルとグレーデル」「ぼらの騎士」「子どもと魔法」など多彩な役柄で好演。歌曲においても清らかな声質と歌詞に忠実な緻密な表現力に定評がある。びわ湖ホールではプロデュースオペラ、びわ湖リングにも登場。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



二塚直紀 | Naoki Nizuka (テノール)

大阪芸術大学卒業。第23回飯塚新人音楽コンクール第1位。平成16年度大阪舞台芸術新人賞、平成22年度平和堂財団芸術奨励賞、平成27年度滋賀県文化奨励賞受賞、平成30年度大津市文化賞。様々なオペラに出演するほか「NHK-EM リサイタル・ノヴァ」題名の新しい音楽会など各種演奏会に出演、好評を博している。関西二期会会長。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。(びわ湖ホール四大テノール)として活躍している。



林 隆史 | Takashi Hayashi (バリトン)

愛知県立芸術大学卒業。同大学院修了。オペラでは「ドン・ジョヴァンニ」騎士長、「ドン・キホーテ」タイトルロール、「ジョ・ファン・ド・カッパ」ドン・アルフォンソ、「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵、アントーニオ、パレロ、「魔笛」オアストロ、「ラインの黄金」ヴォータンなどを演じる。これまでに山本 馨、小林彰英、神田詩朗、松平雅人の各氏に師事。混声合唱団「コーラル・フォルトルーナ」代表兼指導者。京都定形芸術大学非常勤講師。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



榎山さやか | Sayaka Momiyama (ピアノ)

彦根市出身。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部音楽学科卒業。第17回滋賀県新人演奏会 ピアノ部門優秀賞受賞。第2回松尾川市アルカシピアムコンサート・デュオ1台4手部門グランプリ受賞。デュオのペアと共にNHK京都放送「京のきら星」出演。これまでに船橋美穂、坂井千春、野原みどり、デュオを河野美砂子の各氏に師事。ムジカA国際音楽協会会員。



吉延 佑里子 | Yuriko Yoshinobu (フルート)

滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学管打専攻を首席で卒業。卒業に際して京都市長賞を受賞。(公財)びわ湖芸術文化財団主催「関西新進アーティストによる演奏会 ギャ・フォー・アストリサイタル2017」にオーディションを経て出演。その他、京都市立芸術大学卒業演奏会、関西新人演奏会等にも出演。これまでに、竹林秀彦、大嶋義実、宮久田治彦、伊藤公一の各氏に師事。現在、関西を中心にソロやオーケストラ客演などの演奏活動のほか、吹奏楽部や音楽教室での指導にも関わっている。



首藤 健太郎 | Kentaro Shuto (作曲家)

作編曲を中心に、ピアノ演奏・指導・企画・コラボレーション等、幅広く活動している。アンサンブルグループ・合唱団・保育室等、様々な団体から委嘱を受け、器楽・声楽作品・ア・ラマソンダ等を提供してきた。作品は、CDや出版やパチンコ等でも出版されている。近年は音楽制作にも力を入れている。埼玉県立大宮先鋒高校音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。同大学院音楽研究科修士課程作曲専攻修了。2017年度合唱組曲作品公募-第28回明日作曲賞(朝日作曲賞)他多数受賞。

びわ湖ホール声楽アンサンブル BIWAKO HALL Vocal Ensemble

監修：沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督) 専任指揮者：本山秀哉
全国から厳しくオーディションを経て選ばれた声楽家により構成される日本初の公共ホール専属声楽家集団。マリストとしての実力に誇りだけでなく、アンサンブル・合唱の心核となり得る優れた声楽アンサンブルとして、オペラ公演や定期公演などびわ湖ホール自主公演へ出演するほか、依頼を受けて全国各地で多数の公演を行っている。また滋賀県内の学校を対象とし公演も行いなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。過去に新入メンバーは総勢40名を超え、卒業期間を終了した後は「ソロ登録メンバー」として、数多くのコンサートやオペラに出演するなど幅広く活躍している。2015年第26回大津市文化賞受賞。2017年第42回滋賀県文化賞受賞。

宣伝美術：脇阪法子

近江の春 びわ湖クラシック音楽祭 2019

- 4/13 (土) 湖をわたる弦楽の調べ | 会場：ヴォーリズ今津郵便局 | (問) 077-523-7146 (びわ湖芸術文化財団)
- 4/14 (日) 展示室サロンコンサート 花薫る春のコンサート | 会場：甲賀市市民会館(旧市市民ホール) 展示室 | (問) 0748-62-2626
- 4/21 (日) びわ湖ホール声楽アンサンブル 東近江公演 | 会場：東近江市立八日市文化芸術会館 | (問) 0748-25-6862
- 4/27-28 (土・日) 沼尻竜典プロデュース
「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭 2019」 | 会場：びわ湖ホール全館ほか | (問) 077-523-7136 (チケットセンター)
- 4/29 (月・祝) 競演 音楽の環 ~びわ湖ホール四大テノール & 男声ヴォケレタ~ | 会場：滋賀県立文化産業交流会館 | (問) 0749-52-5111
- 5/11・12 (土・日) 第8回「ルシオール・アート・キタブラス・スタディバル」 | 会場：守山市民ホールほか | (問) 077-583-2582

びわ湖ホール 声楽アンサンブル

東近江公演

2019年
4/21日

14時開演 (13時30分開場)

プログラム

- 琵琶湖周航の歌
- 滝廉太郎 / 花
荒城の月
- ベッリーニ / 銀色に染める優雅な月よ
- レハール / オペレッタ「メリーウィドウ」より
「女女女」
「メリーウィドウワルツ」
- J.シュトラウスII / オペレッタ「こうもり」より
「侯爵様、あなたのようなお方は」
「乾杯の歌」

出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル



会場 東近江市立八日市文化芸術会館 入場料 一般 1,000円 18才以下 500円 (自由席)

MAP 滋賀県東近江市青葉町1番50号



▶車

各神高速道路「八日市」インターチェンジを八日市市街方面(左折)へ、国道421号線を直進、「野々宮町」交差点を左折後50m先の左側、駐車場150台(無料)

▶電車

JR琵琶湖線「近江八幡駅」から近江鉄道線で「八日市駅」下車、徒歩15分。

※車いす席をご希望の方は、チケットご購入前にご連絡ください。

主催 / 公益財団法人びわ湖芸術文化財団・公益財団法人東近江市地域振興事業団

チケット発売日 2月9日(土) 10時～ (八日市文化芸術会館友の会は、2月2日 10時～)

- 八日市文化芸術会館 ☎0748-23-8862 (9:00～17:00/月曜・祝翌日休館)
- あかね文化ホール ☎0748-55-0207 (9:00～17:00/火曜休館)
- 龍巻川コミュニティセンター ☎0748-42-3200
- ローソンチケット Lコード:57383 ☎0570-084-005
- びわ湖ホールチケットセンター (10:00～19:00、火曜休館、休日の場合は翌日、現金・窓口販売のみ)
- びわ湖芸術文化財団インターネットチケット <https://www.biwako-arts.or.jp/rd/>

問合せ先 八日市文化芸術会館 ☎0748-23-6862

出演



飯橋幸子(ソプラノ)



黒田恵美(ソプラノ)



森 季子(アルト)



山崎きみ佳(アルト)



高影聖人(テノール)



清水徹太郎(テノール)



内山 健人(バス)



五高真澄(バス)



植松さやか(ピアノ)

近江の春

びわ湖クラシック音楽祭

びわ湖ホール 声楽アンサンブル

東近江公演

びわ湖ホール声楽アンサンブル

BIWAKO-HALL Vocal Ensemble

監 修：沼尻竜典（びわ湖ホール芸術監督）

指揮者：大川修司

全国から厳しいオーディションを経て選ばれた声楽家により構成される日本初の公共ホール専属声楽家集団。ソリストとしての実力は言うまでもなく、アンサンブル、合唱の中核となり得る優れた声楽アンサンブルとして、オペラ公演や定期公演などびわ湖ホール自主公演へ出演するほか、依頼を受けて全国各地で多数の公演を行っている。また滋賀県内の学校を対象とした公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。

過去在籍したメンバーは総勢50名を越え、活動期間を終了した後は「ソロ登録メンバー」として、数多くのコンサートやオペラに出演するなど幅広く活躍している。

2013年 第26回大津市文化賞、2017年 第42回滋賀県文化賞受賞。

本公演にはびわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバーが出演します。

県内各地で
開催!

近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2019

主催または協力:公益財団法人びわ湖芸術文化財団

4月13日(土)

湖(うみ)をわたる弦楽の調べ

会場:ヴォーリズ今津郵便局

(問)077-523-7146 (びわ湖芸術文化財団)

4月14日(日)

展示室サロンコンサート
花薫る春のコンサート

会場:甲賀市立あいこうか市民ホール 展示室

(問)0748-62-2626

4月20日(土)

おうみ民話ものがたり&日本のうた

会場:米原市民交流プラザ(ルッチプラザ)

(問)0749-55-4550

4月27日(土)・28日(日)

近江の春 びわ湖クラシック音楽祭2019

会場:びわ湖ホール全館 ほか

(問)びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136

4月29日(月・祝)

競演 音楽の環

～びわ湖ホール四大テノール&男声フォレスタ～

会場:滋賀県立文化産業交流会館 (問)0749-52-5111

5月11日(土)・12日(日)

第8回 ルシオール アート キッズ フェスティバル

会場:守山市民ホール ほか (問)077-583-2532

第1部「ハープデュオ」

G.F.ヘンデル
「王宮の花火の音楽」より
～序曲・プーレ・平和・歓喜～
「クセルクセス」より 愛しい木かげ
「アレクサンダーの饗宴」より
ハープ協奏曲 1楽章 ほか

文化経済アートステージ2019
初夏の庭園コンサート



第2部「弦楽カルテット」

A. ヴィヴァルディ 『四季』より “春”
A. ボロディン ノクターン
A. ピアソラ リベルタンゴ
谷村新司 いい日旅立ち ほか

文化経済アートステージ2019

初夏の庭園コンサート

入場無料(要整理券) 定員100名 ※4/6(土)より配布開始

整理券配布場所: てんびんの里文化学習センター、東近江市立五箇荘図書館、びわ湖ホールチケットセンター

2019年6月9日(日) 14:00開演(13:30開場)

えん ゆう かい かん
【会場】 苑友會館 東近江市五箇荘竜田町387-2

主催: (公財)びわ湖芸術文化財団、文化・経済フォーラム滋賀 後援: 滋賀県教育委員会 協力: 花文造園土木株式会社

第1部「ハープデュオ」


やまね
山根ひろみ (ハープ)

大学でハープを専攻。卒業後、大学の課外レッスンの講師として数多くの学生にハープの手ほどきをする。演奏活動は、学生時代から始めソロのリサイタルや協奏曲など数多くの演奏会に出演するかたわら、国立療養所、台湾大地震、東日本大震災の訪問演奏、京都平野神社拜殿復興[サクラサクコンサート]等、国内外のチャリティーコンサートにも力を入れる。レパーハープ(19・22・25・29・34・36弦)とペダルハープ(47弦)のハープを演奏する。

ふくち ゆき
福知 幸 (ハープ)

高校でピアノ、大学で声楽、大学卒業後はノンピブラート唱法を学び、リュートや11弦ギターとの古楽やイギリス・アイルランド音楽のコンサートを行う中でアイリッシュハープとの出会いがあり、ハープを始める。その後、横笛を学ぶ。声楽、読み聞かせや朗読、ハープソロ、ハープ弾き歌い、CD録音など様々な形で演奏活動を続ける。

第2部「弦楽カルテット」


きのした ともこ
木下 知子 (ヴァイオリン)

国立音楽大学卒業。ソロ、室内楽共に活躍中。ヴァイオリンと他分野の表現者とのコラボレーション創作に取り組む。「音」を切り口にした「五感の覚醒」をテーマに、ソロ、室内楽、コラボレーション等で独特の世界観を創り出している。現在京都市交響楽団員。


ほし のりへい
後藤 良平 (ヴァイオリン)

6歳よりヴァイオリンを増田勇三氏に、京都市立芸術大学にてヴァイオリンをH.ピンター女史、サマーコースにてJ.ヴェーク氏、室内楽を黒沼敏夫、岩淵龍太郎の両氏に師事。在学中に京都市交響楽団に入団。現在、同志社大学、大阪大学、関西大学のオーケストラトレーナーを務めるほか、東京音楽大学指揮特別アドバイザーを務めている。


い がらし みか
五十嵐 美果 (ヴィオラ)

京都生まれ。大阪音楽大学を卒業後、渡独。ドイツ国立トロッシゲン音楽大学大学院を最優秀で卒業。2004年までドイツやスイスでオーケストラに首席奏者として在籍。2004年より京都市交響楽団に在籍。


ツイ ミン
崔 明 (チェロ)

中国遼寧省出身。瀋陽音楽院付属中学、瀋陽音楽院卒業後、来日。桐朋学園音楽大学にてチェロを倉田澄子氏に師事。1991年、アメリカ・グランド・ティートン音楽祭に参加する。1992年より京都市交響楽団に在籍。

苑友會館は、近江商人松居遊見の旧宅を4年の歳月をかけ修復された施設で、平成19年から東近江市五個荘地区のイベント『ぶらりまちかど美術館・博物館』で1日に限り一般公開されています。今回特別に、所有者の花文造園土木株式会社様のご協力により、コンサート会場として公開いただけます。

<交通のご案内>

JR能登川駅→近江鉄道バス「八日市駅行」10分→金堂または金堂竜田口下車 徒歩10～15分(約600～800m)

自家用車でお越しの場合は、係員の誘導に従ってください。



このコンサートは、文化・経済フォーラム滋賀会員企業様のご協力により実施しています。文化・経済フォーラム滋賀は、「文化で滋賀を元気に！」を合い言葉にさまざまな分野の人たちが集まり、活動しています。ご支援、ご協力いただけるみなさまのご入会をお待ちしております。お気軽にお問い合わせください。

能楽を楽しむ
能装束着付実演と能

祝・JR能登川駅開業130周年

猩々

2019年

6月18日(火) 13:15開演(12:00開場)

能登川コミュニティセンター

東近江市躰光寺町262番地 (JR能登川駅・西口より徒歩7分)

入場料 / 前売1,800円 (当日2,000円) 全席自由席

販売開始: 4月1日(月) ※前売券が完売の場合、当日券の販売はございません。

【ロビーにて】県内の能面打ち愛好家による「能面展示」

チケット取扱・お問い合わせ

- ・びわ湖芸術文化財団インターネットチケット
<https://www.biwako-arts.or.jp/rd/>
- ・びわ湖ホールチケットセンター
10:00~19:00(火曜日休館) 現金・窓口販売のみ

- ・能登川コミュニティセンター
☎0748-42-3200
- ・滋賀能楽文化を育てる会
☎0748-42-0002
- ・浦部好謡会
☎0749-42-2550

【主催】公益財団法人 びわ湖芸術文化財団、滋賀能楽文化を育てる会

【協賛】一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

【協力】ファブリカ村

【後援】東近江市教育委員会

能楽を楽しむ

能装束着付実演と能「猩々」

第一部 謡曲・仕舞の発表

- ・謡曲・仕舞(滋賀能楽文化を育てる会)
- ・能面解説(滋賀能楽文化を育てる会)

第二部 着付実演・能楽解説

- ・雑子の解説
- ・着付実演と解説(観世流能楽師・浦部幸裕 他)

休憩

第三部 能

- ・ナレーション「猩々」中島みちる



あらすじ

中国の金山(きんざん)の麓、揚子の里に、高風(こうふう)という親孝行の男が住んでいました。
ある晩、高風は揚子の市で酒を売れば裕福になるという不思議な夢を見ます。夢のお告げに従って酒を売ると、高風はだんだんお金持ちになっていきました。

他にも不思議なことがありました。市ではいつも高風から酒を買い求めて飲む者がいたのですが、いくら酒を飲んでも顔色が変わらないのです。高風が不思議に思い名を尋ねると、海中に住む猩々だと名乗り、立ち去りました。

そこで、高風は酒を持って潯陽(じんよう)の川のほとりへ行き、猩々が現われるのを待っていました。すると、赤い顔の猩々が現われます。猩々は友の高風に逢えた喜びを語り、酒を飲み、舞を舞います。そして心の素直な高風の徳を褒め、今までの酒のお礼として、酌めども尽きない酒の壺を贈ります。猩々は酒のめでたさを祝って舞いますが、酔いのままに眠ってしまいます。

高風は夢から覚めますが、酒壺はそのまま残り、高風の家は長く栄えたのでした。

みどころ

この「猩々」は、ストーリーに加えて、祝賀・慶賀の雰囲気を表わし、一日の最後に祝言能として取り扱われることも多い曲目です。祝言能には、他にも「石橋(しゃつきょう)」などがあります。

酒に酔ったような赤い顔色、笑みをたたえた童子の顔をした専用面「猩々」をつけた全身真っ赤な出立のシテの舞が見どころです。

愛嬌をそなえた酒好きの妖精、猩々の喜びの舞をどうぞお楽しみください。

【言葉の解説】

・猩々(しょうじょう)……水中に住み、酒を好む少年のような姿をした妖精。

この事業は公益財団法人びわ湖芸術文化財団と滋賀能楽文化を育てる会との協働・連携により開催いたします。

※使用する能面は、「滋賀能楽文化を育てる会」会員の作品の中から選ばれます
※舞台の背景は、近江の麻を使ったシテサインとなっています

・司会 中島みちる

シテ・猩々 浦部 幸裕
ワキ・高風 岡 充

大鼓 渡部 諭
小鼓 林 大和

太鼓 井上 敬介
笛 森田 保美

後見 吉浪 壽晃
浦部 好弘

地盤 寺澤 拓海
浅井 通昭
井上 裕久
寺澤 幸祐



能登川コミュニティセンター
〒521-1205 滋賀県東近江市鉢光寺町262番地 TEL:0748-42-3200
【交通アクセス】JR能登川駅西口より徒歩7分(能登川中学校向かい)

【滋賀県アートコラボレーション事業(8月)】

～滋賀県若手演劇人育成事業～ 舞台「湖国シェイクスピア」
8/3(土)・4(日) 長浜文化芸術会館
入場料金 前売一般1,500円/前売25歳未満1,000円
当日各500円増 全席自由
問合先 長浜文化芸術ユース会議 TEL:0749-65-6552

第11回オーケストラ・ムジカチェレステ演奏会

8/4(日)14:00開演 日野町町民会館わたむきホール虹
入場料金 一般3,800円/18歳以下2,000円 全席指定
問合先 日野町町民会館わたむきホール虹 TEL:0748-53-3233

びわ湖芸術文化茶論

トーク
セッション

参加無料・要申込み

サロン
論

これからの地域がますます元気になり、その魅力を全国へ、世界へと発信していくために
芸術文化が果たす役割について、各界で広く活躍するゲストを交えて語り合い、
意見を交わすトークセッションを開催します。

コーディネーター | 佐藤千晴 ジャーナリスト

会場 | 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 研修室

〒520-0806 大津市打出浜 15-1

<https://www.biwako-hall.or.jp/>

第1回 アートを産業にする

アートは地域に何ができるか〈滋賀編〉

7月15日(月・祝) 14:00~17:00

ゲスト: 椿昇 現代美術家 京都造形芸術大学教授

聴き手: 秋村洋 角間利昭 藤原昌樹
文化・経済フォーラム滋賀 企画推進員

第2回 アートによる土壌づくり

演劇が拓く地域の未来

9月15日(日) 14:00~16:30

ゲスト: 多田淳之介 演出家 東京テスロック主宰

聴き手: 磯崎真一 俳優 furico 主宰 NPO 法人はまかる代表理事

第3回 アートを用いた継承・アーカイブ
地域の糸をつむぐ

11月9日(土) 14:00~16:30

ゲスト: 武田力 演出家 民俗芸能アーカイバー

コメンテーター: 佐藤知久 文化人類学 京都市立芸術大学教授

聴き手: 大藤寛子 朽木の知恵と技発見・復活プロジェクト おうみ映像ラボ

第4回 アートと社会包摂

「老い」から生まれる物語を、共に旅する

12月8日(日) 14:00~16:30

ゲスト: 菅原直樹 俳優 介護福祉士 OiBokkeShi 主宰

聴き手: 藤原顕太 (社福) グロー(GLOW) 法人本部 企画事業部 文化芸術推進課

主催・お申込み | 公益財団法人 びわ湖芸術文化財団 地域創造部

TEL. 077-523-7146 FAX. 077-523-7147 <https://www.biwako-arts.or.jp/rd/>

電話またはFAXで、①参加回、②氏名、③連絡先(電話・メールアドレス等)をお知らせいただくか、
公式サイトでのメール・フォーム(右記QRコード)よりお申込みください。



企画委員 | 秋村洋、磯崎真一、岡永遠、角間利昭、大藤寛子、藤原顕太、藤原昌樹
共催 | 文化・経済フォーラム滋賀

Social
Inclusion



びわ湖芸術文化茶話

滋賀県には芸術文化の様々な分野にきらりと光る人材がたくさんいます。多彩なジャンルや地域の人々が交流する場があれば、もっともっと滋賀は面白くなる。「びわ湖芸術文化茶話(サロン)」はそんな思いからスタートします。茶話を引っ張るのは主に30代、40代の企画委員。演劇、映像、まちづくり、福祉×アートなど活動分野も地域も様々です。初顔合わせの企画会議は笑いの絶えない愉快な場となり、「びわ茶(びわちや)」という愛称も誕生しました。たっぷり語り合い、あなたを、滋賀を豊かにする交流の場。それが「びわ茶」です。

——コーディネーター—佐藤千晴

コーディネーター | 佐藤千晴 さとうちはる
フリージャーナリスト。元朝日新聞記者。芸術文化が主な取材フィールドで、大津総局勤務も経験した。退職後、2013年から5年間大阪アーツカウンシル統括責任者を務めた。

【会場アクセス】



JR 琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分
または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

アートは地域に何ができるか 滋賀編 ～アートを産業にする～

7月15日(月・祝) 14:00～17:00 定員20名

産業とは、人々が生活する上で必要とするものを生み出したり、提供したりする経済活動。滋賀では、古来から民衆の手によって豊かな文化が育まれ、その景観が現在に伝えられてきました。このアイデンティティをさらに磨き、滋賀ならではの暮らしをデザインするアートと経済の連携による創造活動の持続可能モデルを議論します。

ゲスト | 椿昇 つばきのぼる | 現代美術家 京都造形芸術大学教授

瀬戸内国際芸術祭で2016年「小豆島未来プロジェクト」を務めるなど、アート・地域・経済をめぐる問題提起の発言を続けている。1989年全米巡回展、93年ベネチア・ビエンナーレ出品のほか、2003年横浜トリエンナーレなどで活躍。観客とアーティストが交流する全く新しいスタイルのアートフェア「ARTISTS' FAIR KYOTO」ディレクター。

演劇が拓く地域の未来 ～アートによる土壌づくり～

9月15日(日) 14:00～16:30 定員20名

滋賀でも、ワークショップ、市民参加型ミュージカル、若者が中心に活動する団体など、演劇に触れる機会が増えています。なぜ演劇が地域に必要なのか?演劇が地域にできることは何か?演劇を通してどんな地域にしていきたいのか?全国の豊富な実例を知る演出家と共に探っていきます。

ゲスト | 多田淳之介 ただじゅんのすけ | 演出家 東京デスロック主宰

1976年生まれ。演出家。東京デスロック主宰。古典から現代戯曲、ダンス、パフォーマンス作品、市民や子供との作品、海外共同制作などボーダレスに活動する。2010年には国内最年少で公立劇場の芸術監督に就任、3期9年間務める。2014年「ガゴメ カルメギ」にて第50回東亜演劇賞演出賞受賞。東京芸術祭 APAF アジア舞台芸術人材育成部門ディレクター。

地域の糸をつむぐ ～アートを用いた継承・アーカイブ～

11月9日(土) 14:00～16:30 定員20名

滋賀県高島市朽木の山村に伝わる「朽木古屋六斎念仏踊り」。保存会の人数減少で休止中でしたが、武田力さんら都市部アーティストが踊りを習い、再開しました。武田さんには朽木や他地域での活動について、佐藤さんにはコミュニティ・アーカイブについてお話しいただきます。

ゲスト | 武田力 たけだりき | 演出家 民俗芸能アーカイバー

民俗芸能と芸術との互恵的な関わりから、現代社会を観客と軽やかに思索する作品を展開。過疎化により途絶していた朽木古屋六斎念仏踊りの継承事業にパフォーマンスアーツの知恵を用いて関わる。横浜市芸術文化振興財団2016、17年度クリエイティブ・チルドレン・フェローアーティスト。http://riki-takeda.com/

コメンテーター | 佐藤知久 さとうともひさ | 文化人類学 京都市立芸術大学教授

1967年生まれ。京都市立芸術大学芸術資源研究センター教授。出来事とその経験を記録し継承する方法とアーカイブのあり方について、現代芸術と都市社会を軸に研究中。著書に佐藤知久・甲斐賢治・北野央「コミュニティ・アーカイブをつくらう!せんだいメディアテーク「3がつ」にちをわすれないためにセンター」書簡記(晶文社)など。

「老い」から生まれる物語を、共に旅する ～アートと社会包摂～

12月8日(日) 14:00～16:30 定員20名

「老い」と「演劇」は相性が良い!?高齢者との演劇作品づくり、認知症ケアに演劇の手法を活用したワークショップ等のユニークな活動を展開する菅原直樹さんのお話を聞きながら、多様な人々が互いの違いを尊重して受け入れていくことと、アートの関係について、共に考えます。

ゲスト | 菅原直樹 すがわらなおき | 俳優 介護福祉士 OiBokkeShi 主宰

1983年栃木県宇都宮生まれ。桜美林大学文学部総合文化学科卒。劇作家、演出家、俳優、介護福祉士。「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰。平田オリザが主宰する青年団に俳優として所属。認知症ケアに演劇的手法を活用した「老いと演劇のワークショップ」を全国各地で展開。平成30年度(第69回)芸術選奨文部科学大臣新人賞(芸術振興部門)受賞。



種をまくプロジェクト2019

びわ湖・滋賀の風景展

小・中学生部門 作品募集!

あなたは、
どんな風景が好きですか?

小・中学生部門および一般、高校生部門の入賞・入選作品は県内2会場で展示します。

10月10日(木)～10月17日(木) [10月16日(金)は休館日] ビバシティホール(彦根市竹ヶ鼻町43-1)

10月22日(火)～10月28日(月) [会期中無休] しがぎんホール(大津市浜町1-38)

応募要項

(小・中学生部門)

*一般、高校生部門の応募要項をご希望の方は、お気軽にご連絡ください。(TEL077-523-7146)

テーマ	滋賀県内の風景や行事など
応募資格	小・中学校に在学中の方
審査日	9月18日(金)
審査員	岡田 修二(成安造形大学学長) 小多 譲仁(アクリル画家) 山根 須磨子(洋画家) (五十音順・敬称略)
通知	審査結果は、審査後1週間以内に文書にて、応募者全員に通知します。
賞	入選作品のうち、特に優れた作品には次の賞を贈呈します。また、入選作品は作品集に掲載します。

<小・中学生部門>

- ★金賞 2点 (副賞 図書カード各5,000円)
- ★銀賞 5点 (副賞 図書カード各3,000円)
- ★銅賞 15点 (副賞 図書カード各2,000円)

滋賀県外の風景を描いたもの、他の公募展で発表された作品であることが確認された場合は、審査後であっても賞を取り消します。

表彰式 日時: 10月27日(日)10:20～ 会場: スカイプラザ浜大津 スタジオ1 (大津市浜大津1-3-32)
*詳細は入賞者に別途ご連絡します。表彰式への参加は入賞者および関係者のみとなります。

作品規格
と
応募方法

① 作品を描く

画材は、色鉛筆、クレヨン、水彩絵の具、マジック、サインペンなど自由です。四つ切りサイズ(39cm×54cm)の画用紙に自由に絵を描いてください。縦横は自由です。作品は折り曲げたり、丸めたりしないでください。応募作品は1人2点までとします。応募者ご本人が描いた未発表のオリジナル作品に限ります。

② 作品に「絵のタイトルなど」を貼る

チラシ裏面に絵のタイトル、氏名、学年、学校名を記入し、キリトリ線で切り取り、作品の下側、中央に、表の絵の上下の向きと合わせて貼ってください。

③ 作品受付

作品は、チラシ裏面の出品申込書とともにお近くの受付会場までお持ちください。(なお、ワークショップに参加される方は、当日ワークショップ会場でも受付します。)

出品料
無料

水彩画のワークショップを開催します!

小・中学生を対象に水彩画のワークショップを開催します。ぜひご参加ください!
一日のワークショップで仕上げた作品は、そのまま「びわ湖・滋賀の風景展」にエントリーできます。

参加費
500円

● 水彩画ワークショップ(指導 小多譲仁さん)

- ・8月3日(土) 10:30～16:00 場所:旧大津公会堂(大津市大津4-1)
- ・8月4日(日) 10:30～16:00 場所:信楽伝統産業会館(甲賀市信楽町長野142番地)
- ・8月11日(日) 10:30～16:00 場所:かわらミュージアム(662-1川崎市多摩区7-33-2)
- ・8月17日(土) 10:30～16:00 場所:臨湖(高浜市御前4-9)
- ・8月18日(日) 10:30～16:00 場所:今津ヴォーリス資料館(高島市今津町今津175番地)

持ちもの

水彩画のぐセット・鉛筆・消しゴム・色鉛筆・クレヨン・サインペンなどの画材

申込受付

7月7日(日)午前9時より電話(びわ湖芸術文化財団 TEL.077-523-7146)にて受付します。定員各日20名(先着順)

*小学校3年生以下のお子様は、保護者の方のご同伴をお願いします。

受付日 9月16日(月) 10:30～16:00

受付会場 草津クリアホール リハーサル室
(草津市野路6-15-11 TEL:077-564-5815)

滋賀県立文化産業交流会館 1階パスポートセンター前
(米原市下多良2-137 TEL:0749-52-5111)

(公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部

(火曜日および8月13日～18日休館) 9:00～17:00
〒520-0806 大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7146 FAX.077-523-7147
E-mail:c-souzou@biwako-arts.or.jp
https://www.biwako-arts.or.jp/rd

お問合せ先





種をまくプロジェクト2019

びわ湖・滋賀の風景展

みなさんのご応募をお待ちしています！

応募作品の返却

返却日 11月4日(月・祝) 10:30~16:00
返却会場 草津クリアホール 活動室
 (草津市野路6-15-11 TEL:077-564-5815)
 滋賀県立文化産業交流会館
 (米原市下多良2-137 TEL:0749-52-5111)

※小・中学生部門は宅配での作品返却を行いません。
 上記返却日に引き取りに来られない方は、小・中学生部門の作品のみ11月10日⑨までびわ湖ホール事務室内、地域創造部で返却します。
 返却期限を過ぎた作品の保管責任は負いません。

お問合せ先 (公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部
 (火曜日および8月13日~18日休館/9:00~17:00)
 〒520-0806 大津市打出浜15番1号(びわ湖ホール内)
 TEL.077-523-7146 FAX.077-523-7147
 E-mail:c-souzou@biwako-arts.or.jp
 https://www.biwako-arts.or.jp/rd

- その他**
- 入賞・入選作品については主催者が撮影し、その映像の使用権は主催者に帰属するとともに、主催者の広報発行物ならびに報道機関等関係者が無償で使用することがあります。
 - 出品作品の保管、取り扱いに関しては、十分な注意を払いますが、不慮の災害によるき損、その他の損失に対しては責任を負いません。
 - 入賞・入選者については、出品申込書に記入いただいた氏名・住所(市町名)・作品名・画題の場所・学校名・学年を展示会場・作品集で公開させていただきます。
 - 出品申込書に記載の個人情報については、結果通知等で本人への連絡に使用させていただきます。なお、入賞・入選者については、個人情報の一部を出陳目録やホームページへ掲載するほか、報道機関を含む関係者へ提供します。



キリトリ線

◎出品申込書はキリトリ線で切り離し、作品とともに受付にお持ちください。

びわ湖・滋賀の風景展 小・中学生部門 出品申込書

※受付番号

氏名	フリガナ					
学年	年	年齢	歳	性別	男・女	学校名
住所	〒 _____ ※団体応募の方は団体住所および団体名をご記入ください。 <small>都道 市区</small> <small>府県 郡</small>					
電話	※団体応募の方は団体の連絡先をご記入ください。 ()		携帯	保護者 ()		
絵のタイトル (作品名)					絵の向き	※○をつけてください。 ヨコ タテ
絵に描いた場所			返却場所 (○をつけてください)	・草津クリアホール(11/4) ・文化産業交流会館(11/4) ・びわ湖ホール(11/5~11/10) ・団体経由(団体応募の場合のみ)		

キリトリ線

絵のタイトルなど (※黒の太めのマジックでいねいに書いてください。)

※のりしろ (点線の枠内)に糊をつけて、作品の下側、中央にしっかりと貼り付けてください。

さくひんめい 作品名				
しめい 氏名	がっこうめい 学校名	がくねん 学年	ねん 年	

湖国シェイクスピア

夏の夜の夢

これは、夢のつづき

長浜文化芸術会館

2019.8.3[sat]-4[sun] 3日 14:00- / 19:00- 4日 14:00-

滋賀県アートコラボレーション事業

日野で甘美な音楽(ムジカ・チェレステ)を奏で続け20年

第11回

オーケストラ・ムジカ・チェレステ演奏会 Orchestra Musica Celeste

《プログラム》

■プロコフィエフ:交響曲 第1番 ニ長調「古典交響曲」

Sergei Sergeevich Prokofiev (1891-1953) : Classical symphony op. 25

■シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 ピアノ独奏 仲道祐子

Robert Schumann (1810-56) : Konzert für Klavier und Orchester op. 54

■モーツァルト:交響曲 第40番 ト短調

Wolfgang Amadeus Mozart (1756-91) : Symphonie Nr. 40 K. 550

公演当日のおたのしみ

関連企画①

♪特別講座「モーツァルトの交響曲を大解説」開講

講師:宅間司 しがぎん経済文化センター・プロデューサー
(小ホール・ふれあいホール 12:15~13:00)

関連企画②

♪開演前に地元演奏家によるロビーコンサート

(13:15~)を開催します。

お問合せ

TEL.0748-53-3233

日野町町民会館わたむきホール虹

日野町西大橋

ピアノ:仲道祐子



©志松



©Benjamin Falovega

指揮:篠崎靖男

コンサートマスター:高木和弘

管弦楽:オーケストラ・ムジカ・チェレステ

2019.8.4(日)

午後2時開演(開場1時30分)

日野町町民会館わたむきホール虹 大ホール

〒529-1601 滋賀県蒲生郡日野町松尾1661

入場料金【全席指定・税込】3,800円 18歳以下2,000円

【6月1日(土)一般発売開始】KEIBUN友の会優先受付あり

※6歳未満のお子様はご入場いただけません。やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございます。



《プレイガイド》

日野町町民会館わたむきホール虹 TEL.0748-53-3233 / しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011 /

ローソンチケット TEL.0570-084-005 <https://l-tike.com> [Lコード 52719] / 東近江地域勤労者互助会 / 一般財団法人甲賀湖南中小企業福利サービスセンター

びわ湖ホールチケットセンター (10:00~19:00 火曜日休館、現金・窓口販売のみ) / びわ湖芸術文化財団インターネットチケット (<https://www.biwako-arts.or.jp/frd>)

■主催:公益財団法人びわ湖芸術文化財団、一般財団法人日野町文化振興事業団

■共催:しがぎん経済文化センター

■後援:日野町・日野町教育委員会 ■協力:エラート音楽事務所

この事業は(公財)びわ湖芸術文化財団と(一財)日野町文化振興事業団との協働連携により開催いたします。

(お申込み・お問合せ) 日野町町民会館わたむきホール虹 TEL.0748-53-3233 / しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011



オーケストラ・ムジカ・チェレステ



一昨年の第10回記念公演は、わたむきホール虹の開館25周年とも重なり、過去の公演の中でも格別なる大きな感動を、ご来場の皆さまと共有することができました。第11回目は、20世紀を代表するロシア人作曲家の一人、プロコフィエフによる通称「古典交響曲」で始まります。およそ100年前の1916～17年、第1次世界大戦とロシア革命との大混乱の中、ハイドンの技法を基に作曲され、ロシア音楽の枠を超え世界的に評価されている作品です。次は、本場ドイツでの演奏経験が豊富なピアニスト仲道祐子さんをお迎えし、ロマン派の巨匠シューマンのピアノと管弦楽とが見事に結びついた傑作、ピアノ協奏曲をお贈りします。メインはモーツァルトの交響曲第40番。お馴染みの導入部がとても有名です。モーツァルトの数ある交響曲中、2曲しかない短調の作品の一つで、怒り、恐怖、喜び、憎しみ、哀しみなど、人間の様々な感情が、あまりにも美しい音楽に結晶した名曲中の名曲といえます。20世紀の作品からロマン派、そして古典派へと、まさに音楽の源流へと遡っていくような感覚で「美しい音楽」をお楽しみいただければ幸いです。

《オーケストラ・ムジカ・チェレステの歩み》

第1回 2000年1月30日(日) 14:00 「バッハと同時代の作曲家達」

- J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲 第5番
ヴァイオリン:青木高志、フルート:吉岡由美、チェンバロ:光永秀子
- J.S.バッハ:カンタータ147より「主よ、人の望みの喜びを」
合唱:日野混声合唱団・日野少年少女合唱団・一般公募
- J.S.バッハ:G線上のアリア
- ヴィヴァルディ:「四季」より「春」
- ヘンデル:組曲「王宮の花火の音楽」

第2回 2001年3月11日(日) 14:00 「ベートーヴェン名作選」

- ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」 ピアノ:箱垣聡
- ベートーヴェン:交響曲 第3番 変ホ長調 作品55「英雄」

第3回 2002年4月27日(土) 19:00 「モーストリー・モーツァルト」

- モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」序曲 K.492
- モーツァルト:ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 K.488 ピアノ:奈良田朋子
- モーツァルト:交響曲 第41番 ハ長調 K.551「ジュピター」

第4回 2004年7月18日(日) 14:00 「涙が出るほど美しい」

- モーツァルト:交響曲 第29番 イ長調 K.201
- モーツァルト:ピアノ協奏曲 第29番 変ホ長調 K.271「ジュノム」 ピアノ:箱垣聡
- チャイコフスキー:弦楽合奏のセレナード ハ長調 作品48

第5回 2007年6月2日(土) 14:00 「究極の選曲」

- 田中カレン:ドリームスケープ (本邦初演)
- チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35 ヴァイオリン:玉井菜採
- ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ長調 作品92

第6回 2009年7月5日(日) 14:00 「交響曲と協奏曲の傑作」

- メンデルスゾーン:序曲「フィンガルの洞窟」
- グリーク:ピアノ協奏曲 イ短調 作品18 ピアノ:井尻愛紗
- ベートーヴェン:交響曲 第5番 ハ短調 作品67「運命」

第7回 2011年7月18日(月・祝) 14:00

「豊かな緑と湖。ボヘミア=近江」

- アイヴズ:「答えの無い問い」
- ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 短調 作品104 チェロ:遠藤真理
- ドヴォルザーク:交響曲 第8番 長調 作品88

第8回 2013年7月14日(日) 14:00 「祝 開館20周年記念」

- ストラヴィンスキー:バレエ組曲「プルチネラ」
- ラヴェル:ピアノ協奏曲 長調 ピアノ:小川典子
- ブラームス:交響曲 第1番 ハ短調 作品68

第9回 2015年7月5日(日) 14:00

「祝 日野町町村合併60周年」

- コープランド:静かな都市
- メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 短調 作品64
ヴァイオリン:鈴木舞
- ベートーヴェン:交響曲 第6番 ハ長調 作品68 「田園」

第10回 2017年7月9日(日) 14:00

「第10回記念公演」

- メンデルスゾーン:序曲「真夏の夜の夢」 長調 作品21
- ブラームス:ヴァイオリンとチェロのための協奏曲
イ短調 作品102

ヴァイオリン:高木和弘
チェロ:金子鈴太郎

- ドヴォルザーク:交響曲 第9番 短調 作品95「新世界より」



篠崎靖男 Yasuo Shinozaki (指揮)

1968年京都生まれ、滋賀で育つ。桐朋学園大学、ウィーン国立音楽大学で指揮を学ぶ。1993年アントニオ・パドローティ国際指揮者コンクール最高位、2000年第2回シベリウス国際指揮者コンクール第2位受賞。2001～04年ロサンゼルスフィルのアシスタント・コンダクターを務める。04年よりロンドンに本拠地を移し、ヨーロッパを中心に活動。ロンドン・フィル、BBCフィル、ボーンマス響、フランクフルト放送響、フィンランド放送響、スウェーデン放送響、ペオグラード・フィル、ラトヴィア国立響を始め、各国の主要オーケストラを指揮している。07年より14年までフィンランド・キュミ・シンフォニエッタの芸術監督を務める。滋賀では、第1回からこのオーケストラ・ムジカ・チェレステを指揮。11年から16年まで、びわ湖ホールで篠崎靖男プロデュース・オーケストラ・シリーズを開催し好評を博した。14年9月よりミュージック・アドバイザー、15年9月から常任指揮者を務めた静岡交響楽団では「新しい静響」の発展に尽力し、楽団の歴史に大きな足跡を残した。2017年2月にはドイツのマグデブルク・フィル、3月には南アフリカ共和国のKZNフィル(ダーバン市)、6月にはヨハネスブルグ・フィルと共演し、それぞれの地元紙で絶賛を浴び以後たびたび客演するなど、国内外で活躍を続けるその正統的なスタイルとダイナミックな指揮は、観客を魅了して止まない。



仲道祐子 Yuko Nakamichi (ピアノ)

心に染み入る 情感豊かな音楽性と暖かい音色を持ち味とし、聴衆に愛されるピアニスト。金原美津子、安倍紀子、故中島和彦の各氏に師事。アメリカにてシルヴィア・ミューリング氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科に進み、卒業後渡独、クラウス・シルデ氏に師事。ミュンヘン国立音楽大学、同大学院ピアノ科及び室内楽科を卒業。ドイツを拠点にソロ活動を行う。海外で数々の国際コンクール入賞後、日本での本格的ソロ活動を始め、現在は各地でのリサイタルの他オーケストラとの共演をはじめ室内楽の分野でも活躍している。2006年より、朗読劇「月光の夏」(劇団東演との共同制作プロジェクト)にピアニストとして毎年出演するなど、平和について考えるコンサートや社会的意義のあるコンサートにも意欲的に参加している。更に、音楽教育の普及に深い関心を示し、子供達と音楽の楽しさやピアノの楽しさを分かち合うコンサートや、朗読とのコラボレーションなどの多彩なコンサート活動にも力を注いでいる。ピアノの歴史300年をピアノ曲とお話でたどるコンサートも好評を得ている。ビクターエンタテインメントより発売中のCDも好評。大阪芸術大学演奏学科教授。



駐車場はわたむきホール虹および日野町役場をご利用ください
路線バスのご案内 JR近江八幡駅南口より「北瀬口」行き11:20発
または12:20発(乗車時間約35分)「瀬町」下車 徒歩約10分

近江鉄道サイクルレイン(土日祝日は貸自転車) 併走は、近江鉄道ホームへお越しください
指定無料を利用すると自転車でも来館も可能。

滋賀県アートコラボレーション事業(6月～8月)

能楽を楽しむ 能装束着付実演と能「猩々」

6月18日(火) 13:15開演 能登川コミュニティセンター
入場料金:前売1,800円 当日2,000円【全席自由】
問合先:滋賀能楽文化を育てる会 TEL.0748-42-0002

～滋賀県若手演劇人育成事業～ 舞台「湖国シェイクスピア」

8月3日(土)・4日(日) 長浜文化芸術会館
入場料金:前売一般1,500円 前売25歳未満1,000円
当日各500円増【全席自由】
問合先:長浜文化芸術ユース会議 TEL.0749-65-6552

KEION SUMMER CAMP LIVE 2019

音楽を愛する高校軽音のリーダー達が
2日間の合宿の成果を披露！
映画で話題の Queen の楽曲と
オリジナル曲を熱くお届けします！

8/27(TUE)

15:00～17:00

会場

滋賀県希望が丘文化公園
青年の城 多目的広場

※雨天の場合大ホール(体育館)に変更

蒲生郡竜王町薬師 1178 ☎077-586-2111

入場無料

整理券不要・駐車場有料

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団、青少年轻音リーダー育成実行委員会

後援：滋賀県教育委員会、公益財団法人滋賀県希望が丘文化公園、一般社団法人全国楽器協会

■お問合せ／青少年轻音リーダー育成実行委員会事務局（大津清陵高校通信部/村田）☎077-537-5333

(公財)びわ湖芸術文化財団地域創造部 ☎077-523-7146

この事業は青少年轻音リーダー育成実行委員会と(公財)びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています

滋賀県アートコラボレーション事業



第49回 滋賀県芸術文化祭参加事業

滋賀県アートコラボレーション事業

愛荘むら芝居

おやじと
孫太郎

出演 芸能コスモス会
脚色・演出 中村節子

昔懐かしい人情味あふれるむら芝居

磨きがかかった演技



2019年
9月29日(日)

6月29日(土)より整理券配布

※整理券は、ハーティーセンター秦荘・愛知川公民館・びわ湖ホールチケットセンターにて配布いたします

入場無料
全席自由

※ご入場には整理券が必要です

開演 19:00 (開場 18:30)

ハーティーセンター秦荘 大ホール

お問合せ | 愛荘町立ハーティーセンター秦荘
TEL 0749-37-4110 FAX 0749-37-4113



【主催】 (公財)びわ湖芸術文化財団
(一社)愛荘町文化協会〈ハーティーセンター秦荘指定管理者〉
【後援】 愛荘町・愛荘町教育委員

※1 この事業は(一社)愛荘町文化協会と(公財)びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています
※2 文化庁文化芸術振興補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会



※1

※2

おやじと 孫太郎

あらすじ

木下順二の「赤い陣羽織」(昭和33年映画化)は、庶民の健康的な機知と封建制未成熟時代の支配者のとぼけたおかしさを笑いの中に捉えようとしたものでした。本作「おやじと孫太郎」はこの「赤い陣羽織」を原作としつつ、馬「孫太郎」や女房おりんの役回りを増やし、厳しい生活の中であって助け合いながら力強く生きる庶民のしたたかさやほのぼのとした夫婦愛を描く新しい作品となっています。

登場人物



おやじ(孫市)
土田 寛



女房(おりん)
葵 まつり



お代官
松本 幹夫



子分
伊谷 孝子



千絵
上野 文子



勘作(千絵の父)
三浦 勝治



お民(千絵の義母)
中村 宥子



仲蔵(千絵の婚約者)
松本 治男



お絹(近隣の友)
土田 昭子



お幸(近隣の友)
谷川 光子



お菊(千絵の友)
藤居 美恵子



脚色・演出
中村 節子



孫太郎

芸能コスモス会とは

平成15年、余興に興味がある会員が老人ホームを訪問しようとしていた時に、偶然にも町外の自治会長から敬老会に村芝居をやって欲しいとの依頼がありました。演劇経験者の会員が脚本づくりを開始し、会員は初体験ながらも悪戦苦闘しつつ、経験者のアドバイスを受けて約4か月練習しました。結果、満席の会場から大拍手を受け自信となりました。その後、全会員が本格的に余興の勉強を始め、日本舞踊、民謡、ジャグリング、カラオケ、楽器演奏、フラダンス、大道芸、他と10演目以上と引き出しが増えました。近年は、老人ホームや敬老会等他市町からも要請があり、年間20~30か所も舞台に立つ人気グループとなっています。



会場

愛荘町立 ハーティセンター 秦荘

〒529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子822番地

☎0749-37-4110 Fax: 0749-37-4113

URL: <http://heartycenter.jp/> E-mail: info@heartycenter.jp



【車でお越しの場合】 名神高速道路 湖東三山SIC(ETC専用)から国道307号線を左折(約200m)、上蚊野交差点を右折し4つ目の信号左折すく。

【JRでお越しの場合】 JR稲枝駅ほか愛荘町内外の停留所から「愛のリタクシー」なら、400円でお越しいただけます。ご乗車の1時間前までに近江タクシー(0749-22-1111)へお電話ください。

種をまくプロジェクト2019

びわ湖・滋賀の 風景展

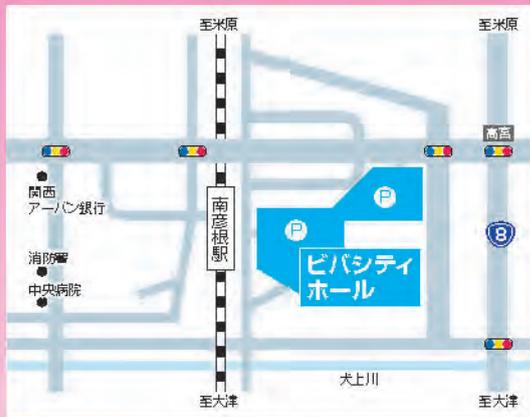
—あなたは、どんな風景が好きですか？

湖国をテーマに描かれた全国からの応募作品の中から、
厳正な審査の結果選ばれた入賞・入選作品を2会場で展示します。

観 覧 無 料

“現在ある”風景を未来へと続く贈りものとして、多くの方につないでいきたいと思ひます。

(一般・高校生部門85点、小・中学生部門100点を展示予定)



ビバシティホール (ビバシティ彦根2階)

10月10日(木)～17日(木) <16日(水)は休館日>

10:00～20:00 (入場は19:30まで)

彦根市竹ヶ鼻町43-1

JR琵琶湖線(東海道本線)「南彦根駅」東口より徒歩約3分



しがぎんホール (滋賀銀行本店2階)

10月22日(火・祝)～28日(月) <会期中無休>

9:00～17:00 (入場は16:30まで)

大津市浜町1-38

JR琵琶湖線(東海道本線)「大津駅」より徒歩約12分

京阪「びわ湖浜大津駅」より徒歩約5分

※しがぎんホール専用の駐車場はございません。

なるべく公共交通機関をご利用ください。

●お問い合わせ先●

(公財)びわ湖芸術文化財団地域創造部

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1 TEL.077-523-7146 FAX.077-523-7147 <https://www.blwako-arts.or.jp/rd/>

<主催> 公益財団法人びわ湖芸術文化財団 <共催> 滋賀県教育委員会

<後援> 大津市、大津市教育委員会、彦根市教育委員会、長浜市教育委員会、近江八幡市教育委員会、草津市教育委員会、甲賀市教育委員会、高島市教育委員会、米原市教育委員会、朝日新聞大津総局、京都新聞、産経新聞社、中日新聞社、毎日新聞大津支局、読売新聞大津支局、共同通信社大津支局、KBS京都、NHK大津放送局、朝日放送、朝日放送、株式会社エフエム滋賀

<助成・協賛> 株式会社しがぎん経済文化センター、公益財団法人河本文教福祉振興会、公益財団法人秀明文化財団、公益財団法人西川文化財団、滋賀県平和堂財団





第49回滋賀県芸術文化祭参加事業
滋賀県アートコラボレーション事業

※この事業は（公財）びわ湖芸術文化財団と（公財）伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団が協働して開催しています



いぶきの「小さな図書室」からお届けする大人のためのクラシック
朗読&ピアノコンサート

恋愛が名曲を語る 作曲家の ラブレター

天国も地獄も
すべてあなたの中——リスト

ただ君一人の為に輝いてる——ショパン

どうにも君に会いたくなくて
君を胸に抱きしめたくて——シューマン



ピアノ
熊本マリ



朗読
石田純一

©Shimakoshi/衣装提供：コシノヒロコ

ショパン、リスト、シューマン、ブラームス・・・。
熊本マリが演奏する宝石のようなロマン派ピアノ作品の数々と、愛する人たちに大作曲家たちが名曲とともに遺したラブレターを、石田純一の情感あふれる朗読とともに、せつなく…そしてロマンティックに、お贈りするステキな音楽会です。

2019年10月19日(sat) 14:30 <開場>
15:00 <開演>

伊吹薬草の里文化センター・ジョイホール

全席指定 一般 ¥3,500 (当日¥4,000)
中学生以下 ¥1,000 (当日¥1,500)

※未就学児 入場不可

発売日 8月18日(日)9:00~

チケット
プレイガイド

伊吹薬草の里文化センター・窓口 0749-58-0105
チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード 496-713
ローソンチケット 0570-08-4005 Lコード 54457
CNプレイガイド 0570-08-9999
e+ <http://eplus.jp>
びわ湖ホールチケットセンター
(10:00~19:00 火曜日休館 現金・窓口販売のみ)

お問合せ

伊吹薬草の里文化センター 滋賀県米原市春照37番地
TEL 0749-58-0105
URL <http://joyibuki.info>
mail joyibuki@za.ztv.ne.jp

Program

- F.ショパン：ノクターン 第2番 変ホ長調 作品9-2
前奏曲 第15番 変ニ長調 作品28-15 「雨だれ」
エチュード 第12番 ハ短調 作品10-12 「革命」
ノクターン 第20番 嬰ハ短調(遺作)
- F.リスト：愛の夢 第3番 変イ長調
- R.シューマン：トロイメライ「子どもの情景」作品15より
シューマン=リスト：献呈「ミルテの花」作品25より
- J.ブラームス：ワルツ 第15番 変イ長調 作品39-15
間奏曲 イ長調 作品118-2 (「六つの小品」より)
ほか

※曲目は場合により、予告なく変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

主催 (公財)びわ湖芸術文化財団
(公財)伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団
後援 滋賀県教育委員会
協力 ㈱キョードー

ザ・ファースト リサイタル2019

出演者オーディション

募集要項・参加申込書

・・・開催のねらい・・・

(公財)びわ湖芸術文化財団では、滋賀県に在住、在学、在勤または出身の優れた資質を備えた新進演奏家が初舞台を踏む機会となるリサイタルを開催するにあたり出演者のオーディションを行います。

多くの方のご応募をお待ちしております。



オーディション

開催日 平成30年9月24日(月・休)
会場 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
(〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137)
JR米原駅より徒歩5分

リサイタル

開催日 平成31年3月23日(土)
会場 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール
(〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1)
JR膳所駅より徒歩約15分・京阪石場駅より徒歩4分

主催 (公財)びわ湖芸術文化財団
共催 滋賀県教育委員会
後援 株式会社しがぎん経済文化センター



ザ・ファーストリサイタル2019

出演者オーディション

募集要項

- 1 募集種目** 器楽(ピアノ、管楽器、弦楽器、打楽器の独奏)または、声楽(独唱)
- 2 開催日** 平成30年9月24日(月・休) ※当日のタイムスケジュール、演奏順序および集合時間については、後日連絡します。
※オーディションは非公開で行います。
- 3 会場** 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場 (〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137)
※音響反射板をセットした舞台、サイズ:9m(幅)×5.4m(奥行)
- 4 演奏曲目** 各種目とも、リサイタルで演奏予定のプログラムの中から、当日審査員の指示により20分～30分演奏していただきます。暗譜の指定はありません。
- 5 審査員** ・稲垣 聡(ピアニスト/相愛大学音楽学部・同大学院音楽研究科 教授) トータル・コーディネーター
・竹林秀憲(フルーティスト/相愛大学音楽学部 非常勤講師)
・田島茂代(声楽家/愛知県立芸術大学音楽学部 非常勤講師、
石川県立辰巳丘高校芸術コース 非常勤講師)
- 6 選考及び結果通知** 選考は、演奏内容および演奏プログラムを考慮し、決定します。
また、オーディション時に簡易な口頭試問を行います。
選考結果は、1週間以内に文書にて本人に直接通知します。
- 7 合格者数** 合格者数は、上限3名とし、該当者がいない場合もあります。
また、合格者には「滋賀県芸術文化祭奨励賞」を授与します。
- 8 参加料** 一般 5,000円 高校生 4,000円
オーディションの出演通知とともに送付する振込用紙でお振込みください。
(備考欄に「ザ・ファーストリサイタルオーディション」と明記してください)
※参加料はいかなる理由があっても返却いたしません。
- 9 応募資格** ①滋賀県内に在住、在学、在勤または出身者(※出身:概ね中学校までは滋賀県に在住)。
②原則として、日本国内においてソロリサイタルを行っていない方。
③年齢は、16歳以上で、器楽は32歳以下、声楽は38歳以下とします。
(※年齢は、いずれも平成30年4月1日現在の満年齢)
④演奏家としての専門の音楽教育を受け、リサイタルに出演可能な演奏能力を有する方。
- 10 申込方法** ①所定の参加申込書に必要事項をご記入いただき、下記の書類を添付の上、
「(公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部」まで郵送または直接ご提出ください。
(※個人情報保護のため、FAXおよびE-mailは不可とします。)
- 提出書類**

(1) 参加申込書 (※当財団のホームページからもダウンロードできます)
必ず、控えとしてコピーを取り、手元に保管してください。

(2) 顔写真 (縦4cm×横3cmサイズでカラー・白黒不問。鮮明で6ヶ月以内に撮影されたもの。)

(3) 生年月日や滋賀県内に在住、在学、在勤または出身であることを証明できる書類の写し。
(マイナンバーカード、免許証、パスポート、住民票、生徒手帳、学生証、職員証、卒業証書(小・中・高)のコピー等)
- ②当リサイタルで演奏予定のプログラムをご提出ください。
③申込書類等の郵送中の紛失については主催者はその責任を負いません。
④提出書類等は結果通知と同封で返却します。
⑤応募期間:平成30年7月2日(月)～9月1日(土)必着

11 オーディションで主催者が用意するもの

ピアノ:ヤマハCF(ピッチ#442Hz)、譜面台、ピアノ椅子、パイプ椅子

12 オーディションで応募者が用意するもの

- ①使用楽器(ピアノを除く)
- ②伴奏者(譜めくり者を含む)

13 オーディションの辞退及び棄権について

- ①参加申込後に参加を辞退する場合は、速やかに主催者に電話にて連絡のうえ、その旨を記載した書類をFAX、E-mailまたは郵便で主催者にお送りください。
- ②指定日時に参加できない時、遅刻の場合は、棄権されたものとみなします。

14 その他

- ①オーディション開始前に練習時間を設ける予定です。
- ②控室は共有のため、オーディション終了後は早めに退室してください。

15 「ザ・ファーストリサイタル2019」の実施について

- ①開催日:平成31年3月23日(土)14:00開演予定
- ②会場:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール(323席)
- ③演奏時間:器楽・声楽ともに40分程度(ハーフリサイタル)とし、出演者ごとに1部～3部形式。
- ④入場料:一般1,000円/当日1,500円 高校生以下500円/当日1,000円(全席自由)
※入場料収入は主催者に帰属するものとします。
- ⑤主催者側が負担する経費
 - (1)会場費、付帯設備(ピアノ、音響、照明などの費用)、ピアノ調律(立ち会いも含む)
 - (2)印刷費(開催チラシ・ポスター、プログラム、入場券等)
 - (3)宣伝費(県内各報道機関へ広報、開催チラシの配布、新聞・情報誌への情報提供等)
 - (4)音楽著作物使用料、リサイタルに伴う制作費
 - (5)リサイタル当日の会場運営費(搬入搬出・警備・受付等)
- ⑥出演者側が負担する経費
 - (1)出演にかかる費用(衣裳・旅費・楽器の運搬費など ※共演者も含む)
 - (2)伴奏者、譜めくり者の謝金および旅費
 - (3)新曲の作品委嘱料または編曲料(音楽著作権使用料は含みません)
※お一人30枚以上のチケット販売に、ご協力ください。
- ⑦出演に際しては、事前に打ち合わせを行い、詳細を決定します。
- ⑧プレス発表に同席し、演奏を行っていただく場合があります。

16 リサイタル出演者への支援

リサイタルに出演された方は、(公財)びわ湖芸術文化財団が主催する事業に関わっていただけます。

17 応募・問い合わせ先

(公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部
「ザ・ファーストリサイタル2019 オーディション」係
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1
TEL:077-523-7146 / FAX:077-523-7147 (火曜日および8/13～18休館)
E-mail:c-souzou@biwako-arts.or.jp
URL:https://www.biwako-arts.or.jp/rd/

【個人情報の取り扱いについて】

参加申込書により得た個人情報につきましては、当財団の個人情報保護規程により管理し、事業実施目的の範囲内でのみ使用します。
なお、リサイタル開催のために、第三者の報道各社へ提供する場合や、印刷物作成等に使用する場合、事前に本人の同意を得て使用することとします。



滋賀県文化賞・文化奨励賞・次世代文化賞受賞者によるコンサート

Celebration 2019

芸術の秋 二人の旬のアーティストが競演

平成30年度 滋賀県文化奨励賞受賞 山本恵理(ジャズピアニスト) / 平成23年度 初代滋賀県次世代文化賞受賞 松本大樹(ギター)

山本恵理作曲「江州音頭組曲」日本公演

松本大樹が魅了するクラシックギターの世界

公演Ⅰ

13:00開演
(12:30開場)

Jazz Piano



公演Ⅱ

16:00開演
(15:30開場)

Guitar



山本恵理NYジャズトリオ



合唱団AUG

平成30年度滋賀県文化奨励賞受賞記念

山本恵理NYジャズトリオ 「江州音頭組曲」

Eri Yamamoto NY Jazz Trio 「GOSHU ONDO SUITE」

ピアノ: 山本恵理

ベース: デヴィッド・アンブロジーノ

ドラムス: 竹内郁夫

指揮: 永井英晴

合唱: 合唱団AUG(オーギュメント)with friends

平成23年度滋賀県次世代文化賞受賞

松本大樹 ギター・リサイタル

Taiki Matsumoto Guitar Recital

- J.A.バリオス: 大聖堂 A.Barrios: La Catedral
- J.E.シューベルト: 涙の質美 F.Shubert: Lob der Thranen
- J.D.スカルラッチィ: 2つのソナタ D.Scarlatti: 2 Sonata
- J.L.ブローウェル: ハープと影 L.Brouwer: The Harp & The Shadow
- J.E.サティ: グロシエヌ 第1番 E.Satie: Gnossiennes No.1 ほか

2019年 **11月10日(日)** しがぎんホール (滋賀銀行本店2階、京阪びわ湖浜大津駅下車徒歩3分、JR大津駅徒歩12分)
※駐車場の台数に限りがございます。公共交通機関でご来場ください。

入場料: 各公演(全席自由・税込) / 2,000円 (25歳未満1,000円) [2公演セット券 / 3,000円 (25歳未満1,500円)]
【一般発売: 9月1日(日) 午前10時より】 ※6歳未満のお子様はご入場いただけません。やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございます。

《プレイガイド》ローソンチケット TEL.0570-084-005 [Lコード 公演Ⅰ: 57668 公演Ⅱ: 57680] / しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011 (平日9:30~17:00 窓口販売なし)
びわ湖ホールチケットセンター (10:00~19:00 火曜日休館、現金・窓口販売のみ) / びわ湖芸術文化財団インターネットチケット (<https://www.biwo-arts.or.jp/rd>)

(主催) 公益財団法人びわ湖芸術文化財団・株式会社しがぎん経済文化センター
この公演は公益社団法人びわ湖芸術文化財団と株式会社しがぎん経済文化センターとの協働・連携により開催いたします。

お申し込み
お問い合わせ
しがぎん経済文化センター
TEL.077-526-0011

フリーダイヤル 0120-077-516 (平日9:30~17:00・窓口販売なし)
<https://www.keibun.co.jp> [KEIBUN]





江州音頭は滋賀、京都を中心に、盆踊り等で広く親しまれている音頭です。現在の形になったのは明治時代ですが、そのルーツは平安時代にさかのぼります。幼少の頃、私の祖父母が住む滋賀の村では、毎年夏に盆踊り大会があり、江州音頭に合わせてやぐらの周りを一晩中、みんなで踊ったものです。ニューヨーク在住20年以上になりますが、ある日ふと、江州音頭のフレーズを口にしました。すると幼少期の楽しい思い出が、一気に蘇りました。“そうだ、江州音頭のメロディーをもとに、たくさんの人が参加できる曲を書こう”と思い立ち、ジャズトリオと合唱を融合させた組曲を完成させました。ニューヨークでの初演、スペインに続く、待望の日本公演です。 山本 恵理

平成30年度滋賀県文化奨励賞受賞

山本恵理 (ピアニストコンポーザー) Eri YAMAMOTO, pianist/composer

大阪府生まれ。3歳よりピアノを始め、8歳から独学で作曲を始める。滋賀県立石山高等学校音楽科ではピアノに加え、声楽、ビオラ、作曲等幅広く学び、滋賀大学教育学部では作曲を専攻。数多くのコンサートを行う。1995年滋賀大学大学院在学中、ニューヨークでトミー・ブナガンの演奏に感銘を受け、ジャズに傾倒。同年、ニューヨークに渡る。パーシスト、レジー・ワークマンの勧めでニュースクール大学ジャズ科に入学。ジュニア・マンズ、リアン・レジウッド、アンドリュー・シリアル、レジー・ワークマンなどに師事。在学中より演奏活動を開始し、JVC Jazz Festival、Smalls、Lenox Lounge 等に出演。1999年、自らのトリオでイーストヴィレッジの“Avenue B Social Club”でのレギュラーコンサートを始める。そこで、マシュー・シップを含む様々なミュージシャンと親交を深める。2000年からは、グリニッジヴィレッジに位置する歴史あるジャズクラブ“Arthur’s Tavern”に自己のトリオでレギュラー出演、現在に至る。近年ではアメリカ国内ではCathedral Park Jazz Festival、Hartford Jazz Festival、Lincoln Center、Blue Note 等数多く出演し、日本全国での定期的なツアーに加え、カナダ、イギリス、ウェールズ、スペイン、ドイツ、イタリア、アイルランド、ジャマイカ等でも頻りにツアーを行う。イギリスのCheltenham Jazz Festival、スペインのTerrassa Jazz Festival、イタリアのTime Zone Jazz Festival、アイルランドのBray/Derry Jazz Festivalをはじめとするメジャーなフェスティバルにも出演している。デイヴィッド・アンブロジーノ、ベース、竹内郁夫、ドラムスとの自己のトリオは、結成15年以上になる。その独創的なサウンド、曲にはアメリカ国内外でも評価が高い。ASCAP (アメリカ作曲家協会)からは、2006年から連続で作曲賞を受賞している。自己のトリオ、ソロでの活動に加え、ウィリアム・パーカー、ダニエル・カーター、ウィット・ディッキー、ロン・マクグラー、ハミッド・ドレイク、ブッチ・モリス、ポール・マカンドレス、イヴ・レペイエ等、様々なミュージシャンとも共演。特にパーシスト、ウィリアム・パーカーのアルバム“Luc’s Lantern”と“Corn Meal Dance”での演奏は、国内外で高い評価を受ける。彼のトリオ、セグステットのメンバーとしてアメリカ、カナダ、イタリア、オランダ、ノルウェー、チュニジア、ポルトガルをはじめとする数多くのツアーにも参加している。また、2009年には滋賀大学大学院にて音楽教育/作曲の修士課程を修了。演奏活動に加えアメリカ、日本、ヨーロッパ、アフリカ、ジャマイカ等でジャズワークショップ、マスタークラスを積極的に行っている。2018年11月、江州音頭組曲をニューヨークにて世界初演。自己のトリオとニューヨークの混声合唱団 Choral Chameleonとの共演は、雑誌ニューヨーカー等多数のメディアでフィーチャーされ、絶賛される。続いて2019年1月には、スペインのヴァレンシアにて、女声合唱団Cor Dones Castelloと共演。同7月にはスペインのサンセバスチャン ジャズフェスティバルにて、混声合唱団 Easo Choirと共演。ニューヨークでのコンサートとをライブ録音したアルバムは、2019年11月にリリースされる。www.eriyamamoto.com



パリで暮らし始めて早10年が過ぎました。様々な国に出かけ、様々な文化と出会い、こうした貴重な経験は、全て演奏をする上での肥やしになっていると思います。11月に公開される映画「マチネの終わりに」では、主役を天才ギタリストが演じます。パリのロケに同行させていただきました。この秋、日本はちょっとしたクラシック・ギター・ムーブメントとなっているのではないのでしょうか。その映画でも取り上げられた、ギターの大作「大聖堂」をはじめ、世界各地のクラシックギターの名曲を揃えました。故郷滋賀の皆さまに成長した姿をお見せできると思います。

松本 大樹

平成23年度滋賀県次世代文化賞受賞

松本大樹 (ギター) Taiki MATSUMOTO, Guitar

大津市出身。16歳よりクラシックギターを西垣正信氏に師事。高松短期大学音楽科(ギター専攻)卒業。財団法人滋賀県文化振興事業団主催によるザ・ファーストリサイタルオーディション2005-06に合格し、初のリサイタルを行い、フランス国立ニース音楽院に留学。アコ・ドリニー、アンリ・ドリニーらに師事。08年ニース音楽院を審査員全員一致の特別表彰を得て卒業。公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生としてパリ国立高等音楽院(CNSMDP)を卒業。スペインのコリア、イスラエルのネタニアなど数々の国際コンクール入賞歴を持ち、国際的アーティストとして今後の活躍が大いに期待される。2011年に創設された滋賀県次世代文化賞を受賞。2013年4月ラ・フォル・ジュルネびわ湖、10月ザ・ファーストリサイタル10周年記念コンサートに参加。フランス・パリ在住。

合唱団AUG(オーギュメント)with Friends

ファミリーコンサートを楽しむ団体として始まり、1984年に本格的な合唱団を目指して合唱団AUGとして設立。オーギュメントとは、音楽用語で「増和音」という意味があり、「団員が増えてほしい」という願いを込めて命名された。1984年に第1回演奏会を開催し、1999年より永井英晴を客演指揮者として招聘。現在は団員数約35名を擁し、大津市を中心に京都・大阪からも幅広い年齢層のメンバーが集まり、音楽のみならず人同士のふれあいを大切にしながら楽しく活動している。今回「江州音頭組曲」の日本初演に際し、数名の仲間たちも加わる。



セレブレーション2019

滋賀県文化賞・文化奨励賞・次世代文化賞受賞者によるコンサート

平成15年滋賀県文化奨励賞受賞

稲垣聡ピアノ名曲コンサート

11月30日(土) 14:00

甲賀市あいの土山文化ホール

2019年夏より始まった第1回あいの土山ピアノコンクールの審査員で、相愛大学音楽学部教授を務める稲垣聡が、トークを交えピアノやピアノ作品の魅力を紹介。「ピアノを習ってよかった。」「ピアノを始めてみたい。」と思う、ピアノ愛に溢れた素敵なコンサート。

♪ベートーヴェン: ピアノソナタ第31番 変イ長調 op.110

♪ショパン: 別れの曲 op.10-3、革命 op.10-12

♪リスト: エステ荘の噴水

♪ドビュッシー: 喜びの島



提供: 相愛大学

Celebration 2019

滋賀県文化賞・文化奨励賞・次世代文化賞受賞者によるコンサート

平成15年度滋賀県文化奨励賞受賞

稲垣 聡

ピアノ名曲コンサート

Satoshi Inagaki piano concert

「革命」「別れの曲」「エステ荘の噴水」「喜びの島」
そして ベートーヴェンのピアノ・ソナタ
数々の名曲の演奏にトークを交え
ピアノの魅力を紹介します。

《プログラム》

- ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第31番 変イ長調 op.110
Ludwig van Beethoven:Sonate für Klavier Nr.31 As-dur op.110
- ショパン：別れの曲 op.10-3、革命 op.10-12
Frédéric Chopin:Chanson de l'adieu op.10-3, Revolutionary op.10-12
- リスト：エステ荘の噴水
Franz Liszt:Les jeux d'eau à la Villa d'Este
- ドビュッシー：喜びの島
Claude Achille Debussy:L'isle joyeuse

『第1回あいの土山ピアノコンクール』の
入賞者による演奏も予定しています。

Piano

2019年

11月30日(土) 14:00開演(13:30開場)

甲賀市あいの土山文化ホール 滋賀県甲賀市土山町北土山222番地の2
<http://www.ac-koka.jp/aituchi/>

入場料(全席自由・税込)／一般 1,000円 25歳未満 500円

※3歳未満のお子様はご入場いただけません。やむを得ない事情により演奏曲目を変更する場合がございます。

《プレイガイド》

あいの土山文化ホール／あいのこが市民ホール／忍の里プラザ／アル・プラザ水口くらしのサービスセンター／
びわ湖ワーク／びわ湖芸術文化財団インターネットチケット (<https://www.biwako-arts.or.jp/rd/>)／
びわ湖ホールチケットセンター(10:00～19:00 火曜日休館・休日の場合は翌日、現金・窓口販売のみ)／
ローソンチケット TEL. 0570-084-005 <https://l-tike.com/>(PC&携帯)【Lコード:51865】

(主催) 公益財団法人びわ湖芸術文化財団・公益財団法人あいの土山文化体育振興会

(協力) 株式会社しがぎん経済文化センター (後援) エフエム滋賀

この事業は公益財団法人びわ湖芸術文化財団と公益財団法人あいの土山文化体育振興会との協働・連携により開催いたします。

お問い合わせ 甲賀市あいの土山文化ホール TEL.0748-66-1602



写真提供:相模大学

稲垣 聡

Satoshi Inagaki

平成15年度滋賀県文化奨励賞受賞
相愛大学音楽学部教授

草津市出身。バッハから新作初演、またダンス、美術、オペラなど多ジャンルとのコラボレーションにも取り組む多彩なオール・ラウンダー。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ科卒業。フランス国立リヨン高等音楽院第3課程(大学院課程)修了。1991年平和堂財団芸術奨励賞、東京現代音楽祭室内楽コンクール《競楽I》入賞、1992年第4回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第1位・特別賞、2003年滋賀県文化奨励賞受賞。国内各地でのリサイタルなどソロ活動をはじめ、内外のアーティストとの共演やレコーディングなどアンサンブルピアニストとしても活躍している。特に2000年東京文化会館とびわ湖ホールで開催したJ.S.バッハと20世紀作品によるリサイタルや、2003年東京オペラシティ・リサイタルシリーズB→Cでのピアニスト中川賢一とのデュオ・リサイタルは大きな話題となった。近年では、サントリーホール・チェンバー・ミュージックガーデン、びわ湖ホール主催「ベートーヴェン・ピアノソナタ・ツィクルスⅩ」等に出演。現代音楽の分野においても、これまでにISCM(国際現代音楽協会)、東京の夏、サントリー芸術財団主催のサマー・フェスティバルや作曲家の個展等に出演、また武満徹作曲賞、芥川作曲賞、日本音楽コンクール作曲部門の本選作品など数多くの作品を手掛けており、海外でもパリ、ベルギー、イギリス、ハンガリー、アメリカ、メキシコ、韓国、台湾等に招かれ内外より高い評価を得ている。ソリストとしてこれまで東京響、東京フィル、新日本フィル、桐朋学園オーケストラ等と共演。また、俳優、美術家、舞踊家など様々なジャンルとのコラボレーションも多く、これまでにトーキョーワンダーサイト、第4回アジア舞台芸術祭(台北)、A.A.P.第3回ブヨウ公演(京都府立府民ホール・アルティ)等に出演。オペラにおいては、地方の創作オペラ制作や音楽スタッフとして携わるほか、團伊玖磨「夕鶴」(ハイライト)、G.C.メノッティ「電話」等の舞台監修や、G.フリド:モノ・オペラ「アンネの日記」(演奏会形式舞台上演)、R.v.ヴァウデンベルク:オペラ「出島~シーボルトの愛~」(ハイライト版世界初演)の演出を行う。相愛大学音楽学部・同大学院音楽研究科教授。

写真提供:相愛大学



滋賀県文化賞・文化奨励賞・次世代文化賞受賞者によるコンサート Celebration 2019 (第49回滋賀県芸術文化祭・びわ湖大津秋の音楽祭参加)

芸術の秋 しがぎんホールで二人の旬のアーティストが競演

公演Ⅰ 13:00開演(12:30開場)
平成30年度滋賀県文化奨励賞受賞記念
山本恵理NYジャズトリオ
「江州音頭組曲」(日本公演)
Eri Yamamoto NY Jazz Trio [GOSHU ONDO SUITE]
出演:山本恵理(ピアノ)
デヴィッド・アンブロジーオ(ベース)
竹内郁夫(ドラムス)
永井英晴(指揮)
合唱団AUG(オーギュメント)with Friends

公演Ⅱ 16:00開演(15:30開場)
平成23年度滋賀県次世代文化賞受賞
松本大樹ギター・リサイタル
Taiki Matsumoto Guitar Recital
カバリオス:大聖堂
トシューベルト:涙の賛美
トスカルラッティ:2つのソナタ
トブローウェル:ハーブと影
トサティ:グノシエンヌ 第1番 ほか

2019年11月10日(日) しがぎんホール (滋賀銀行本店2階、京阪びわ湖駅大津駅下車徒歩3分、JR大津駅徒歩12分)

入場料:各公演(全席自由・税込)2,000円 25歳未満1,000円 2公演セット券3,000円 25歳未満1,500円 [2公演セット券のお申し込みは、しがぎん経済文化センターまで]
《プレイガイド》ローソンチケット TEL.0570-084-005 [Lコード 公演Ⅰ:57668 公演Ⅱ:57680] ほか

《お申込み・お問合せ》しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011 (平日9:30~17:00 窓口販売なし)

※駐車場の台数に限りがございます。公共交通機関でご来場ください。※6歳未満のお子様はご入場いただけません。やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございます。

BLACK BOTTOM BRASS BAND

ブラス・ボトム・ブラス・バンド



Starlights



Bro. TOM

みずほ文化センター



超!ゆかいな仲間たちが音楽の楽しさを伝える!

スペシャルライブ

IN みずほ文化センター

12月7日(土) 15:00
START
14:30 開場

みずほ文化センター

彦根市田原町11番地お問い合わせ ☎ 0749-43-8111 火曜日休館

入場料〈全席指定〉● 9月16日(月・祝) 販売開始

前売 一般 3,000円 高校生以下 2,000円

(当日 一般 3,500円 高校生以下 2,200円)

※未就学児はご入場いただけません。

※託児サービス(有料)をご利用いただけます。11/25までにみずほ文化センターへお申し込みください。

【 入場券販売所 】

- ◆平和堂アルプラザ彦根 ぐらしのサービスセンター
- ◆ピバンティ平和堂 ぐらしのサービスセンター
- ◆ひこね市文化プラザ チケットセンター
- ◆ハーティーセンター秦荘 ◆みずほ文化センター
- ◆びわ湖ホールチケットセンター(窓口・現金販売のみ)
- ◆びわ湖芸術文化財団インターネットチケット
- (<https://www.biwako-arts.or.jp/rd/>)
- ◆ローソンチケット Lコード[52764]



主催 公益財団法人びわ湖芸術文化財団

みずほ文化センター(指定管理者㈱ケイミックスパブリックビジネス)

後援 滋賀県教育委員会/彦根市/彦根市教育委員会/彦根商工会議所
稲枝商工会/彦根商店街連盟/㈱エフエム滋賀



第49回滋賀県芸術文化祭参加事業

● 滋賀県アートコラボレーション事業 ●

※この事業はみずほ文化センター(指定管理者㈱ケイミックスパブリックビジネス)と公益財団法人びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。

音楽の楽しさをストレートに伝える BBBB、変幻自在の StarLights、個性派の Bro.TOM
 … 3者がジョイントして生まれる超エンターテインメントな舞台をお楽しみください!!

BLACK BOTTOM BRASS BAND

ブラック・ボトム・ブラス・バンド

1993年/関西で結成。日本唯一のニューオリンズスタイルブラスバンドとして活動をスタートする。

トランペット・トロンボーン・アルトサクソフーン・テナーサクソフーン・スーザフォン・スネアドラム・ベースドラムの7人編成。

1996年/ポニーキャニオンよりメジャーデビュー。1997年/ニューオリンズにてライブ&レコーディングを行い、現地の新聞やラジオ等で大きく取り上げられる。以来、現在にいたるまで幾度となく訪れ、親交を深めている。

1999年/活動拠点を東京へ。全国各地でのライブツアー・イベント出演の他に、フジロック・ライジングサン・サマーソニック・サンセット・釜山国際ロック・ダラムブラスフェス・台中ジャズフェス etc ~様々な国内外のロック・ジャズフェスティバルに多数出演している。また、JRA やユニクロの CM 曲を担当するなど、TV・CM、映画に多数の楽曲提供を行ったり、甲本ヒロト・東京スカパラダイスオーケストラ・トータス松本・BEGIN・斉藤和義・RIP SLYME・m-flo・ハナレグミ・EGOWRAPPIN'・MONGOL800・くるり・つるの剛士・綾戸智恵・八代亜紀 etc ~様々なアーティストとコラボレーションを行なう等、活動の幅を広げている。

現在までに、アルバムを23枚発売。最新作は綾戸智恵氏をゲストに迎えた「ハイカラ八重奏」(2019年5月発売)。

音楽の楽しさをストレートに伝えるブラスワークショップや音楽教室は、全国各地で大好評! 2004年より(財)地域創造 登録アーティストとしても活躍中。 <http://bbbb1993.com/>

Starlights

スターライツ

シンガー、ダンサー、ミュージカル女優。ボイストレーナーなど、様々な「星」の輝きを集めたエンターテインメントボーカルグループ。個々に培った経験を生かすことで生まれるパワーは圧巻。

オリジナル曲だけでなく、ライブやイベントにより幅広いジャンルの曲を選曲し、子どもから大人まで、楽しめる空間を創るスペシャリスト。まさに変幻自在のボーカルグループである。

全国の小・中・高等学校での芸術鑑賞会、コンサート、ライブ、イベント出演等、多方面で活動。また、紅白歌合戦やFNS歌謡祭などのテレビ音楽番組に出演し、数多くのアーティストと共演。

「視覚」「聴覚」「感覚」をフルに楽しませる、エンターテインメントあふれるステージを展開している。

<http://www.athena-music.co.jp/starlights/>

Bro.TOM

ブガトム

ブラザー・トム 歌手、俳優。1956年2月23日生まれ、アメリカ ハワイ州マウイ島出身。A型。

1983年、Bro.KORNとバブルガム・ブラザーズを結成。

NHK Eテレ「趣味どきっ! 『明日使えるお弁当大百科』」、FM NACK5「キリン一番搾り One More Pint」のほか、2017年NHK BSプレミアムドラマ「大岡越前スペシャル」に出演。2000年「天国までの百マイル」、2001年「ダンボールハウスガール」、2005年「星になった少年 Shining Boy&Little Randy」、2008年「ゲゲゲの鬼太郎 千年呪い歌」、2014年「25 NIJYUGO」、2015年「さとりだよ」など数多くの映画にも出演している。舞台出演としては、2001年ミュージカル「Little shop of HORRORS」、2003年ブロードウェイミュージカル「ブルース・イン・ザ・ナイト」、2005年ミュージカル「星の王子様」、2016年「最高はひとつじゃない 2016 AKURA」などがある。

<https://www.stardust.co.jp/section1/profile/tom.html>

◇◇ 滋賀県アートコラボレーション事業 (1月) のご案内 ◇◇

ニューイヤーズ ブラボーブラス オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ
 1月13日(月・祝) 14:00 開演 東近江市立八日市文化芸術会館
 入場料金: 一般3,500円 18歳以下1,500円 (当日各500円増) 全席指定
 問合せ先: 東近江市立八日市文化芸術会館 TEL:0748-23-6862

関西フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤーズコンサート
 1月19日(日) 14:30 開演 甲賀市あいこうか市民ホール
 入場料金: 一般3,000円 25歳以下1,500円 全席指定
 問合せ先: 甲賀市あいこうか市民ホール TEL:0748-62-2626

エンジョイ・ザ・クラシック ~ロマン派音楽の世界~
 1月26日(日) 14:00 開演 米原市民交流プラザ(ルッチプラザ) ベルホール310
 入場料金: 一般1,500円 高校生以下500円 (当日各500円増) 全席自由
 問合せ先: ルッチプラザ TEL:0749-55-4550

交通のご案内

・名神高速道路 湖東三山スマートIC (※ETC 搭載車のみ利用できます。) より約25分
 ・JR 稲枝駅の停留所から「愛のりタクシーいなえ」がご利用いただけます。料金は400円です。「愛のりタクシー」の予約・運行に関するお問い合わせは、0749-22-1111 (近江タクシー) にお電話ください。
 ※下記アドレスからも詳細をご覧いただけます。
<http://www.city.hikone.shiga.jp/0000000222.html>



第38回

滋賀県 ピアノコンクール

出場者募集要項

予選

高等学校部門、学生・一般部門

令和元年 **12月15日**①
14時開始(予定)

小学校1・2年部門、3・4年部門

令和元年 **12月21日**②
10時開始(予定)

小学校5・6年部門、中学校部門

令和元年 **12月22日**③
10時開始(予定)

予選会場

草津市立
草津アマカホール
(草津市草津三丁目13番30号)

入場無料

本選

令和2年 **2月16日**④
10時開始(予定)

本選会場

野洲文化ホール
大ホール
(野洲市小篠原2142)

入場無料

滋賀県アートコラボレーション事業

New Year Bravo Brass Osaka Shion Wind Orchestra

ニューイヤー ブラボーブラス オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ



指揮: 和田一樹

《プログラム》

音楽祭のプレリュード (作曲:A.リード)

ワルツ「春の声」(作曲:J.シュトラウス2世)

美しく青きドナウ (作曲:J.シュトラウス2世)

ペルシャ行進曲 (作曲:J.シュトラウス2世)

情熱大陸コレクション (作曲:葉加瀬太郎、編曲:石毛里佳)

ライオン・キング・メドレー (作曲:E.ジョン、H.ジマー) 他

※やむを得ぬ事情により、出演者、演目等に変更になる場合がございます。予めご了承ください。



オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ

令和2年(2020年)

1月13日(月・祝) 14時開演(13時30分開場)

東近江市立八日市文化芸術会館

(滋賀県東近江市青葉町1番50号)

(入場料) 一般3,500円、18歳以下1,500円(全席指定、当日各500円増、3歳未満入場不可)

チケット発売日: 10月12日(土) 八日市文化芸術会館友の会 先行販売日: 10月5日(土)

(プレイガイド)

- 東近江市立八日市文化芸術会館
- あかね文化ホール ●能登川コミュニティセンター
- ローソンチケット(TEL.0570-084-005 Lコード:56961)
- Shionチケットセンター
(TEL.0800-919-5508 土・日・祝を除く10:00~17:30)
- びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売のみ)
- びわ湖芸術文化財団インターネットチケット
(<https://www.biwako-arts.or.jp/rd>)

お問い合わせ

東近江市立八日市文化芸術会館 TEL.0748-23-6862

主催: (公財)びわ湖芸術文化財団、(公財)東近江市地域振興事業団
後援: 滋賀県教育委員会、東近江市教育委員会、滋賀県吹奏楽連盟、(株)エフエム京都、(株)エフエム滋賀
※この公演は(公財)東近江市地域振興事業団と(公財)びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。





指揮・和田 一樹 (Kazuki Wada)

2015年ルーマニアで開催された第6回ブカレスト国際指揮者コンクールにて準優勝を果たし、2017年にはヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団を指揮しヨーロッパデビューを果たす。オーケストラと聴衆から熱狂的に支持され、「最年少最優秀客演指揮者」の称号を楽団の総監督より受け、毎シーズンの客演を続けている。東京都出身。京華中学高等学校、尚美学園大学作曲コース、東京音楽大学指揮科をそれぞれ卒業。2011年、ブラジルロンドリーナ音楽祭にて優秀賞を受賞しオーケストラを指揮。2009年、オーケストラアンサンブル金沢主催第1回井上道義指揮講習会にて優秀賞を受賞しオーケストラを指揮。メディアでの活躍も多く、フジテレビ系ドラマ「のだめカンタービレ」において玉木宏、竹中直人に指揮指導、のだめオーケストラではオーケストラを指揮。アニメ「のだめカンタービレ」では音楽監修協力を務める。フジテレビ系列「笑っていいとも!」、特別音楽番組「マンマ!ミュージカ」、「(株)世界衝撃映像社」、「答えはきっと世界にある!」、日本テレビ系「ニノさん」など、定期的なテレビの出演により、クラシックの魅力を紹介している。CM録音では東京混声合唱団との六花亭マルセイバターケーキ、江崎グリコ株式会社「ジャイアントコーン」を担当。CM内でも出演し、綾瀬はるかと共に共演。映画「マエストロ!」において、西田敏行、木下半太に指揮指導の他プログラム監修協力を、映画「モヒカン故郷に帰る」において、柄本明に指揮指導。映画「くちびるに歌を」では藝わかなに指揮指導の他、合唱指導、劇中歌録音の指揮担当の他、指揮者役として映画に出演し、好評を博す。現代作曲家の作品を積極的に取り上げる活動にも力を入れ、カプースチンピアノ協奏曲第2番・4番の日本初演を行い、近年では和楽団「煌」において、和楽器合奏の大野理津作曲「夢蝶狩」世界初演を指揮。また、自身の作曲作品においては、京王電鉄・京王ライナーオリジナルBGMを作曲し、好評を得ている。京王音楽祭にて、東京フィルハーモニー交響楽団の演奏で初演された。これまでに、日本フィルハーモニー交響楽団を始め、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、セントラル愛知交響楽団、群馬交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団、広島交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢、オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ、静岡交響楽団、東京ユニバーサルフィルハーモニー管弦楽団、VIVID BRASS TOKYO、横浜シンフォニエッタ、東京混声合唱団、ロンドリーナフェスティバルオーケストラ、ジョルジュエネスコフィル、ヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団など国内外で指揮活動を展開している。

Osaka Shion Wind Orchestra (オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ)



1923年(大正12年)に誕生以来「Shion(しおん)」の愛称で親しまれている日本で最も長い歴史と伝統を誇る交響吹奏楽団。2014年大阪市直営より民営化。2015年3月に「大阪市音楽団」より「Osaka Shion Wind Orchestra」と改称。クラシックからポピュラーまで多彩なコンサートを展開し、各都市での演奏会をはじめ幼稚園から高等学校までの音楽鑑賞会、中学校高等学校での吹奏楽講習会、CD録音など、幅広い活動を通じて音楽文化の向上と発展のために力を注いでいる。全日本吹奏楽連盟制作のコンクール課題曲参考演奏の収録、選抜高等学校野球大会入場行進曲収録を担当し、テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK「どれみふれっどワンダーランド」出演など全国区での活動を展開。また、大阪城音楽堂での「たそがれコンサート」や駅コンサートなど地元大阪に根づいた活動も行っている。これまでに3度の大阪文化祭賞、日本民間放送連盟賞、日本吹奏楽アカデミー賞演奏部門賞、大阪芸術賞、なにわ大賞を受賞。現在、音楽監督に宮川彬良、芸術顧問に秋山和慶、正指揮者に西村友が就任している。

ブラスクリニックのご案内

Shionブラスクリニック 1月13日(月・祝)

～ニューイヤーコンサート終了後 Shion楽団員が演奏技術の講習会を開催します～

対象：中学生、高校生

部門：5部門 (Flute・Sax・Trumpet・Trombone・Percussion)

申込：お電話でお申し込みください。

TEL 0748-23-6862

(Shionブラスクリニック係)

料金：1,500円

(楽譜、講習料、コンサートチケット代含む)

時間：1月13日(月・祝) 16時30分～17時30分

場所：東近江市立八日市文化芸術会館



東近江市立八日市文化芸術会館

滋賀県東近江市青葉町1番50号
TEL 0748-23-6862

滋賀県アートコラボレーション事業 (1月)

関西フィルハーモニー ストリングアンサンブル ニューイヤーコンサート

1月19日(日) 14:30 開演

甲賀市あいこうが市民ホール

入場料金 一般席3,000円、25歳以下1,500円【全席指定】

問合せ先 甲賀市あいこうが市民ホール TEL 0748-62-2626

エンジョイ・ザ・クラシック ～ロマン派音楽の世界～

1月26日(日) 14:00開演

米原市民交流プラザ(ルッチプラザ)ベルホール310

入場料金 一般1,500円 高校生以下500円(当日各500円増)【全席自由】

問合せ先 ルッチプラザ TEL 0749-55-4550

関西フィルハーモニー管弦楽団メンバーによる

ニューイヤー の コンサート

New Year Concert

《PROGRAM》

「ホルベルク組曲」より前奏曲

グリーク

弦楽セレナーデ

チャイコフスキー

珠玉のピアノ曲メドレー

編曲:川上肇

(トルコ行進曲・エリーゼのために・トロイメライ・華麗なる大円舞曲)

風と共に去りぬ

マックス・スタイナー

シェルブールの雨傘

ミシェル・ルグラン

ニュー・シネマ・パラダイス

エンニオ・モリコーネ

“日本のうた”メドレー

編曲:川上肇

(朧月夜・われは海の子・ちいさい秋みつけた・冬景色・花は咲く)

NHK大河ドラマメドレー

編曲:川上肇

(利家とまつ・風林火山・篤姫・平清盛・真田丸)

指揮 藤岡 幸夫

写真提供:大阪国際フェスティバル(株)森口ミツル

演奏 関西フィル
チェンバーオーケストラ関西フィルハーモニー管弦楽団のメンバーの中から
今回のコンサートのために特別に編成された
約25名によるオーケストラ

第1回あいの土山ピアノコンクール入賞者によるウェルカムコンサート

開演 13:30 場所 展示室 《観覧無料》(ウェルカムコンサートのみのお入場もできます)

令和2年 **1月19日(日)** 14:30開演
14:00開場
甲賀市あいこうか市民ホール

交通アクセス 甲賀市役所となり
JR草津線「貴生川」駅で近江鉄道に乗り換え、一つ目の「水口城南」駅下車徒歩2分

入場料 一般 3,000円 / 青少年(25歳以下) 1,500円

《全席指定》 ※前売・当日同一料金、未就学児は入場いただけません。

チケット発売日 令和元年10月26日(土)午前10時

プレイガイド

- ◆甲賀市あいこうか市民ホール
- ◆アル・プラザ水口くらしのサービスセンター
- ◆びわ湖ホールチケットセンター
10:00~19:00 火曜日休館 現金・窓口販売のみ
- ◆びわ湖芸術文化財団インターネットチケット
<https://www.biwako-arts.or.jp/rd>
- ◆甲賀湖南中小企業福利サービスセンター
(愛称KOKOワーク) ※会員のみ
- ◆ローソンチケット Lコード=52096

【主催】公益財団法人びわ湖芸術文化財団、甲賀市、甲賀市教育委員会
【後援】株式会社しがらみ経済文化センター、株式会社エフエム滋賀、あいの土山ピアノコンクール実行委員会

お問い合わせ先

甲賀市あいこうか市民ホール
〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口5633
TEL: 0748-62-2626 FAX: 0748-62-2625 E-mail aikoka-hall@city.koka.lg.jp

この催し物は、滋賀県アートコラボレーション事業として(公財)びわ湖芸術文化財団とあいこうか市民ホールの2者が協働し実施しています。



テレビコマーシャルでおなじみの名曲、
弦楽器で聴くピアノ曲メドレー、大河ドラマのテーマ曲メドレー、
そして珠玉のスクリーンミュージックの数々を、
今回のために編成されたチェンバーオーケストラでお届けします。
藤岡幸夫のエネルギッシュな指揮と軽快なトークにもご期待ください。

ニューイヤーのコンサート

New Year Concert



@SHINYA MAGISHI

藤岡 幸夫 Sachio Fujioka

東京生まれ。慶応義塾大学文学部卒業。日本フィル指揮研究員を経て、1990年に英国王立ノーザン音楽大学指揮科に入学。奨学金特待生に選ばれ、1992年には最も才能ある若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グロヴス記念奨学賞」を特例で受賞。

1993年BBCフィルの定期演奏会が「タイムズ」紙などで高く評価されると、1994年にはロンドン夏の風物詩「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー。大成功を収め、以降、ロイヤル・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィルなど数多くの海外オーケストラに客演。オペラでも2006年のスペイン国立オヴィエド劇場公演「ねじの回転」(プリテン)が、その年のスペイン新演出オペラの「ベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤー」を獲得。2009年には「ナクソス島のアリアドネ」で再客演して再び大成功を収めた。

マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィル指揮者を歴任し、2007年より関西フィル首席指揮者。関西フィルとは毎年40公演以上で共演。その一体感溢れる演奏は聴衆を魅了し、高い評価を得ている。

英シャンドスからBBCフィルと8枚のCDをリリース。関西フィルとはALM RECORDSとシベリウス交響曲全集が進行中。

2012年大晦日のテレビ東京系全国ネット「東急ジルベスター・コンサート」でのカウントダウン大成功の様子は、大きな反響を呼んだ。NHK大河ドラマ「平清盛」の劇中音楽の指揮など、活躍の場は枚挙に暇がない。

2014年10月にスタートしたBSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜日夜11時30分)に、指揮者・司会者として、関西フィルと共に出演中。朝日新聞関西版の夕刊に毎月一度(第2木曜日)、エッセイ「音楽はお好きですか?」を連載中。

を連載中。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。滋賀県長浜市文化観光大使。

オフィシャル・ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

Twitterアカウント @sacchiyo608

公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団

Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。1982年関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。2018年公益財団法人化。関西を代表するオーケストラの一つとして文化的・社会的貢献を果たすため、積極的に活動を続けている。2020年には楽団創立50周年を迎える。

世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年1月より楽団初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年4月より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年1月より桂冠名誉指揮者に就任。

人間の営みから生まれた音楽…『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。演者と聴衆、舞台と客席、垣根を越えての交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。

2014年10月よりスタートしたBSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜夜11時30分)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

滋賀県アートコラボレーション事業 (1月)

ニューイヤー ブラボー・ブラス オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ

1月13日(月・祝) 14:00開演
東近江市立八日市文化芸術会館

【入場料金】一般3,500円 / 18歳以下 1,500円(当日各500円増) 《全席指定》
※3歳未満入場不可
【問合せ】東近江市立八日市文化芸術会館 TEL 0748-23-6862

エンジョイ・ザ・クラシック ～ロマン派音楽の世界～

1月26日(日) 14:00開演
米原市民交流プラザ(ルッチプラザ)ベルホール310

【入場料金】一般1,500円 / 高校生以下500円(当日各500円増) 《全席自由》
【問合せ】ルッチプラザ TEL 0749-55-4550

Enjoy the Classic

バロック・古典派につづく多彩な音楽家たち

ロマン派音楽の世界

■ 出演 ■

Cond 澤純子 Sop 白谷仁子 Sop 神澤智香 Bar 原田泰彦 Pf 竹中直美 Pf 長澤怜子
Orch 彦根JOYジュニアオーケストラ Chor まいばら市民コーラス 協力 滋賀県立大学オーケストラ

■ プログラム ■

ピョートル・チャイコフスキー	弦楽セレナーデ ハ長調 作品48 第1楽章
エドヴァルド・グリーグ	ソルヴェイグの歌
フレデリック・ショパン	エチュード 作品25-1 / 華麗なる変奏曲 作品12
フランツ・シューベルト	歌曲「魔王」 作品328 / 歌曲「罇」 作品550
フェリックス・メンデルスゾーン	6つの歌 作品34から「歌の翼に」
リヒャルト・シュトラウス	歌曲「万霊節」 作品10-8
フレデリック・ショパン	アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 作品22
ヨハン・シュトラウス二世	アンネン・ポルカ 作品117 / トリッチ・トラッチ・ポルカ 作品214
ピエトロ・マスカーニ	歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』から「間奏曲」
ジャコモ・プッチーニ	歌劇『トスカ』から「歌に生き愛に生き」
リヒャルト・ワーグナー	歌劇『ローエングリン』から「婚礼の合唱」
	歌劇『タンホイザー』から「入場行進曲」
ジュゼッペ・ヴェルディ	歌劇『椿姫』から「乾杯の歌」

2020.1.26 (日)

開演 14:00 (開場 13:30)

【会場】米原市民交流プラザ (ルッチプラザ) ヘルホール310

●主催：米原市・ルッチプラザ / (公財) びわ湖芸術文化財団

●後援：滋賀県教育委員会 / 株式会社エフエム滋賀 / 相愛大学

●企画：音楽企画湖音ko-on ●協力：滋賀県立大学

Photo: ウイーン国立歌劇場 ©studio.ecole

● チケット (全席自由) ●

【一般】前売 1,500円 / 当日 2,000円
【高校生以下】前売 500円 / 当日 1,000円
* ルッチプラザ友の会会員は1割引。お1人につき2枚まで友の会価格でお買い求めできます。
* 未就学児は親子室での鑑賞となります。
【チケット発売日】
《ルッチプラザ友の会先行予約》10月23日(水)10:00~
* チケット専用電話(0749-55-7150)でのみの受付となります。
《一般・ローソンチケット》10月24日(木)10:00~
* チケット販売所は、裏面を参照ください。

米原市民交流プラザ (ルッチプラザ) ヘルホール310

〒521-0242 滋賀県米原市長岡1050-1 TEL 0749-55-4550 / FAX 0749-55-4556

この事業は、米原市・ルッチプラザと公益財団法人びわ湖芸術文化財団が協働して実施しています。

Enjoy the Classic ロマン派音楽の世界

平成29年度にスタートした「滋賀県アートコラボレーション事業 エンジョイ・ザ・クラシックシリーズ」は、今回で3回目を迎えます。

第1回目の「バロック音楽のいざない」では、1600年代から1750年代のバロック時代の作品を、第2回目の「古典派の愉しみ」では、古典派を代表する作曲家モーツァルトの名曲をお楽しみいただきました。

第3回目となる今回は、チャイコフスキー、ショパン、シューベルトほかロマン派を代表する作曲家たちの作品を集め、演奏します。声楽、ピアノのソリストに加え「彦根JOYジュニアオーケストラ」「滋賀県立大学オーケストラ」「まいばら市民コーラス」の出演による、多彩なプログラムを是非お楽しみ下さい。

また、アートコラボレーション事業の一環として、地域包括ケアセンターいぶぎ、高禅寺、米原市立河南中学校ほか、地域に向いてコンサートを開催する「アウトリーチ」演奏会も企画、開催いたします。

多くの皆様方の参加によって、世代・地域を超えた音楽の輪が、またひとつ大きく広がっていくことを願って止みません。

令和元年9月

米原市民交流プラザ 館長 清水洋美



ロマン派音楽家肖像画コラージュ。並びは、コンサートプログラム順

ピョートル・チャイコフスキー
エドヴァルド・グリーグ
フレデリック・ショパン
フランツ・シューベルト
フェリックス・メンデルスゾーン
リヒャルト・シュトラウス
ヨハン・シュトラウスII世
ピエトロ・マスカーニ
ジャコモ・プッチーニ
リヒャルト・ワーグナー
ジュゼッペ・ヴェルディ
(名前は、左上から右下順)

出演者紹介

●澤純子 (指揮)

ヴァイオリン指導者・指揮者。平成6年4月彦根JOYジュニアオーケストラを結成し、指導にあたる。音楽を通して地域の活動に意欲的に取り組み、後進の指導にも力を注ぐ。ひこね第九オーケストラコンサートミストレスを務める。滋賀県彦根市在住。

●白谷仁子 (ソプラノ)

相愛大学音楽学部声楽科卒業。リサイタル活動を続ける傍ら、音楽を通して地域交流の輪を広げる合唱指導に力を注ぐ。「モクスグ(長浜市)」「ラ・ルミエール(長浜市・米原市)」の実績を生かし、「まいばら市民コーラス」の指導を担当。音楽企画湖音ko-on主宰、白谷音楽教室主宰、滋賀県立虎姫高等学校非常勤講師。滋賀県米原市在住。

●神澤智香 (ソプラノ)

京都女子大学音楽教育学専攻声楽コース卒業。滋賀県を中心に福祉活動やコンサートで演奏活動をする傍ら、後進の指導にもあたっている。米原市で音楽教室を主宰。滋賀県米原市在住。

●原田泰彦 (カウンターテノール・バリトン)

大阪教育大学芸術専攻芸術学コース、同大学院芸術文化専攻修了後、ミシガン州立大、インディアナ大学音楽学部等で研鑽を積み、アメリカ、コスタリカでの演奏旅行に3か月間従事。東京、大阪、滋賀を中心にコンサートに出演。ミシガン州立大学連合日本センター職員。滋賀県彦根市在住。

●竹中直美 (ピアノ)

石山高専音楽科を経て相愛大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。管弦打楽器・声楽の伴奏者として活躍する傍ら、アルティ、びわ湖ホール、滋賀県立文化産業交流会館、ルッチプラザほかでコンサートを行ってきた。滋賀県草津市在住。

●長澤怜子 (ピアノ)

長浜市立西中学校1年在学中、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 全国大会ほかコンクールの入賞で活躍が目される。近江の春びわ湖クラシック音楽祭2019、レイクビューコンサートに出演。滋賀県長浜市在住。

●彦根JOYジュニアオーケストラ

仲間と合奏する楽しさを学びつつ、音楽活動の輪を広げる目的で、平成6年4月に結成されたジュニアオーケストラ。澤純子指導のもと、現在、小学生から大学生まで部員数16人。

●まいばら市民コーラス

滋賀県アートコラボレーション事業としてエンジョイ・ザ・クラシック企画とともに誕生した混声四部合唱団。白谷仁子指導により定期的に練習を重ねている。団員数約50名。

●滋賀県立大学オーケストラ (協力)

大学開設の翌年、平成8年に創設以来、毎年定期演奏会をひこね市文化プラザで開催するなど、大学と地域の文化交流に参加している。今回は、ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・フルート・クラリネット・ファゴットなど8人が協力参加。

Enjoy the Classic アウトリーチ演奏会のご案内

●第一回アウトリーチ演奏会

日時：令和元年9月6日(金) 午後2時～

会場：地域包括ケアセンターいぶぎ

出演：ソプラノ 白谷仁子、チェロ 澤英之、ピアノ 竹中直美

●第二回アウトリーチ演奏会

日時：令和元年9月7日(土) 午後1時30分～

会場：高禅寺(米原市堂谷)

出演：ソプラノ 白谷仁子、ヴィオラ 澤卓哉、ピアノ 竹中直美

*アウトリーチとは、手を伸ばすことを意味する言葉で、アーティストが地域の学校や公共施設で行うミニコンサートなどを表します。

●第三回アウトリーチ演奏会 *一般公開ではありません。

日時：令和元年12月13日(金) 午前11時～

会場：子育て支援センター「はなばたけ」(いぶぎ認定こども園内)

出演：ソプラノ 神澤智香、バリトン 原田泰彦、ピアノ 古園泰美

●第四回アウトリーチ演奏会 *一般公開ではありません。

日時：令和元年12月13日(金) 午後1時40分～

会場：米原市立河南中学校(全校生徒)

出演：ソプラノ 神澤智香、バリトン 原田泰彦、ピアノ 古園泰美

滋賀県アートコラボレーション事業 (1月のお知らせ)

■ニューイヤープラボープラス オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ

日時：令和2年1月13日(月・祝) 午後2時開演

会場：東近江市立八日市文化芸術会館

入場料金：一般3,500円 18歳以下1,500円(当日各500円増) 全席指定

問合先：東近江市立八日市文化芸術会館 TEL 0748-23-6862

発売日：令和元年10月12日(土) *3歳未満の入場はご遠慮ください。

■関西フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤークンサート

日時：令和2年1月19日(日) 午後2時30分 開演

会場：甲賀市あいこうが市民ホール

入場料金：一般席3,000円 25歳以下1,500円 全席指定

問合先：甲賀市あいこうが市民ホール TEL 0748-62-2626

発売日：令和元年10月26日(土) *未就学児の入場はご遠慮ください。

米原市民交流プラザ (ルッチプラザ)

〒521-0242

滋賀県米原市長岡 1050-1

TEL 0749-55-4550

FAX 0749-55-4556

《アクセス》

■電車でお越しの方

・JR東海道本線 近江長岡駅から徒歩10分

■車でお越しの方

・名神高速道路 米原インターより約15分

・国道21号線 一色信号を北へ、北方北信号を右折または

近江長岡駅前から長岡信号を左折

・国道365号線 春照西信号を南へ、長岡北信号を右折

◆チケット販売所◆

ルッチプラザ、滋賀県立文化産業交流会館、ひこね市文化プラザ、平和堂くらしのサービスセンター(ピハシティ平和堂、アル・プラザ長浜)、ローソンチケット(Lコード) 51843 ☎ 0570-084-005、湖北地域勤労者互助会、びわ湖芸術文化財団インターネット販売、びわ湖ホールチケットセンター(現金・窓口販売)

第4回



竹生島でつながる謡の和

【滋賀県アートコラボレーション事業】

能 楽 大 連 吟

おうみ うたいたい
近江DE謡隊



2020年早春
神仏に感謝し、
無病息災を祈り
謡開きをしましょう！

皆さまのご来場を
心よりお待ちしております。
おきます。

プロとアマの競演！！
大連吟の迫力ある舞台
をお楽しみください。

令和2年2月2日（日）14:00開演（13:00開場）

当日鑑賞券1,000円（税込）・小学生500円・親子チケット1,200円・自由席

●一般発売11月1日（金） ※未就学のお客様は親子席をご利用ください。

【会場】シライシアター野洲（野洲文化ホール）TEL 077(587)1950（受付9:00～17:00・月曜休館）

〒520-2331 滋賀県野洲市小篠原 2142 番地

主催：能楽大連吟「近江DE謡隊」実行委員会・野洲文化ホール

公益財団法人びわ湖芸術文化財団

共催：大津市伝統芸能会館

後援：滋賀県教育委員会・大津市教育委員会・栗東市教育委員会・東近江市教育委員会

協力：(株)しがぎん経済文化センター・三条烏丸十松屋福井

《チケットのお求め・お問い合わせ》

野洲文化ホール・・・077-587-1950

びわ湖ホールチケットセンター・077-523-7136

公演事務局（吉浪方）・・・075-581-0694

しがぎん経済文化センター・・・077-526-0011

ローソンチケットLコード・・・53517

第38回を迎えた“滋賀県ピアノコンクール”は、
湖国の若きピアニストの登竜門として親しまれ、多くの才能豊かな演奏者を輩出してきました。
本選では、昨年12月に行われた厳しい予選を通過した **49** 名が演奏します。
未来の湖国を担うピアニストたちの演奏をお楽しみ下さい。



第38回 滋賀県 本選 ピアノコンクール

出場者

小学校1・2年部門

村井美沙季
村山 基
西村 桜
細田 紗世
下池 優依

中学校部門

黒部 桃子	大神 朱音
綿貫 美悠	野嶋 晏和
向内 愛珠	立松 雪月
佐々木慧吾	藤田 心音
黒島 萌絵	

審査員

京都市立芸術大学教授	阿部 裕之
大阪音楽大学教授	鳥居 知行
愛知県立芸術大学名誉教授	松本 総一郎
相愛大学教授	山本 英二 (敬称略・50音順)

小学校3・4年部門

中村 友乃	佐藤 萌花
山本 泰暉	浜川 遼也
墨 柚希	山下 奏奈
小嶋 歌歩	馮 楽凜希
二村 沙紀	土井康太郎
山口 心花	奥村 隼

高等学校部門

LOUIE 紗良	南井 壘
武田 桜	今井菜名子
小林 里衣	佐々比香莉
富島 萌水	名取 陽菜
霜出 結菜	

招待演奏

山下 響
(第32回滋賀県ピアノコンクール
高等学校部門 第1位)

本荘 悠亜
(第30回滋賀県ピアノコンクール
高等学校部門 第1位)

小学校5・6年部門

田野辺千咲	津波 美伽
中江くるみ	西村 遥
木下 南美	西山 舞香
畑野 愛侑	大江 舞歩

学生・一般部門

山田 詩乃	村田美由紀
和田まり子	村木 舞香
向井 海美	西川 奈央

入場
無料

令和2年

2月16日 日

10時開演 (9時30分開場)

会場 シライシアター野洲
(野洲文化ホール)
(野洲市小篠原2142 TEL:077-587-1950)



お問い合わせ先

(公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部
「第38回 滋賀県ピアノコンクール」係

〒520-0808 滋賀県大津市打出浜15-1(びわ湖ホール内)
TEL.077-523-7146
(休館日/毎週火曜日)

<https://www.biwako-arts.or.jp/rd/>

主催/公益財団法人びわ湖芸術文化財団
共催/シライシアター野洲(野洲文化ホール)

後援/滋賀県教育委員会

草津市教育委員会

大津放送局

FM77.1

radio





人気下降はニオイのせい？
どうじゃ、
丁稚羊羹？

鮎ずしの憂うつ



再演決定!!

安土城ひみつ会議

大人気おすすり

おうみ狂言図鑑 コレクションvol.4

B□にて上演



戦国大事件の
真相に迫る
パラルレル大河狂言!

おうみ 狂言 鑑

2020

出演	茂山七五三 (A□の巻)	茂山あきら	茂山千三郎 (B□の巻)	茂山千五郎 (B□の巻)	茂山宗彦	茂山 茂	狂言ワークショップ参加者のみなさん
	茂山逸平 (A□の巻)	茂山千之丞	綱谷正美 (B□の巻)	丸石やすし	増田浩紀 (B□の巻)	井口竜也 (B□の巻)	C□にて上演

A 2020年 2月22日(土)
14時開演(13:30開場)

滋賀県立芸術劇場
びわ湖ホール・小ホール
大津市打出浜15-1
TEL 077-523-7146

【演目】
古典：鬼瓦 / 附子
新作：鮎ずしの憂うつ

URL www.biwako-hall.or.jp/

全席指定

B 2020年 3月1日(日) **公演中止**
14時開演(13:30開場)

日野町町民会館
わたむきホール虹
蒲生郡日野町松尾1661
TEL 0748-53-3233

【演目】
古典：棒縛り / 蝸牛
新作：安土城ひみつ会議

URL www.rmc.ne.jp/watamukihall/

全席自由

C 2020年 3月7日(土) **公演中止**
14時開演(13:30開場)

東近江市てんびんの里
文化学習センター
東近江市五個荘菟田町583
TEL 0748-48-7100

【演目】
古典：菌 / 因幡堂
新作：安土城ひみつ会議

URL www.city.higashiomi.shiga.jp/

全席指定

D 2020年 3月28日(土) **公演中止**
14時開演(13:30開場)

長浜文化芸術会館
長浜市大島町37
TEL 0749-63-7400

【演目】
古典：千鳥 / 柿山伏
新作：鮎ずしの憂うつ

URL n-bungeikaikan.com/

全席自由

入場料(税込)
一般 2,000円
青少年(25歳未満) 1,000円 未成年者見入場不可

チケット発売日
12月21日(土)

【おうみ狂言図鑑 2020】全4公演のうち2公演以上のご鑑賞で、茂山家オリジナルグッズがもれなく当たる!

●チケットのお求め先

全公演取扱い ローソンチケット Lコード51485
びわ湖ホールチケットセンター (現金・窓口販売のみ)

Aのみ取扱い びわ湖芸術文化財団インターネットチケット (<https://www.biwako-arts.or.jp/rd/>)

Bのみ取扱い わたむきホール虹、東近江地域勤労者互助会、
Cのみ取扱い てんびんの里文化学習センター

Dのみ取扱い 長浜文化芸術会館、津井文化ホール、湖北文化ホール、滋賀県立文化産業交流会館、
アル・プラザ長浜、平和堂木之本店、ピバシティ彦根

公演中止

おうみ狂言 図鑑とは？

2011年から茂山千五郎家の協力を得て、滋賀県を題材にした新作狂言を制作し、現在までに9つの作品が生まれています。これらの作品を「おうみ狂言図鑑」としてコレクションし、滋賀県だけではなく全国でも広く上演され、狂言の「笑い」と「近江」の魅力を発信し、みなさんに親しまれていくことを目指します。

おうみ狂言図鑑コレクション アンコール再演

A Dにて上演 vol.1 餅ずしの憂うつ

作：土田英生

このところ「餅ずし」は毎日憂鬱な日々。近江一の名産品としての自信が揺らぎ始めていたからである。それもこれもニオイのせい。最近では近江牛が名産品として大きな頭をし、可愛がっていたでっち羊羹さえも近江牛の味方に付いてしまった。

そこにははるばるやって来たひきわり納豆とくさやの干物。同じ悩みを持つものとして餅ずしの相戯に乗ってやることに……



人気劇団
No.1

B Cにて上演 vol.4 安土城ひみつ食議

作：三千院高穂

あの、「本能寺の変」が起きる六ヶ月前、安土城では新年会に参加する織田家家臣が集まっていた。そんな中、最近お館様に嫌われているのではないかと心細やかではない明智ひでみつは羽柴ひできちに相談を持ちかける。そこへ陽気な宣教師オルガンヒッキーや若いキャリア組の宿生さとうじが加わり、話が思わぬ方向へ……。やがてはお館様のあらぬ秘密が暴露され……。近江を題材により深く「戦国の大事件」の真相に迫った(妄想した?) パラレル大河狂言。



大人気
お打込め

A 2/22 (土) 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール・小ホール

古典：鬼瓦 (おにがわら)

長期にわたり在京していた遠国の大名が帰ることになったので太郎冠者を連れて日頃信仰する因幡薬師へ御礼とお別れに参詣します。礼拝の後、この薬師を因幡へ勧誘するためお堂の造りを詳しく見て回ると屋根にある鬼瓦に目が留まります。その鬼瓦を見て国に残してきた妻を思い出すと泣きはしめます。鬼瓦が自分の女房に似ているという発想がいかにも狂言的ではのほのとしたユーモアを感じるお話です。



古典：附子 (ぶす)

太郎冠者・次郎冠者に留守番を言いつけた主人。桶の中身は附子という猛毒なので絶対に近づかないように、と言って出かれます。二人がこわごわ桶の中を覗き込むと、中身はおいしそうなお砂糖。結局すべて平らけてしまい、言い訳のためにと主人秘蔵の掛け軸や天目茶碗を壊して大声で泣きながら主人を待ちます。帰宅後、激怒する主人に二人は……



B 3/1 (日) 日野町町民会館わたむきホール虹

古典：棒縛り (ぼうしばり)

留守になると家来たちが酒を盗み飲みするので困っていた主人。そこで次郎冠者を棒に、太郎冠者を後ろ手に縛って出かけてしまいます。不自由な格好で留守番するはめになった二人は、ならばいよいよ飲んでやろうと工夫を重ね、ついに酒にありつきます。二人が酒宴を繰り広げているところに用事を終えた主人が戻ってきて……



古典：蝸牛 (かぎゅう)

太郎冠者は主人の言いつけで長寿の薬になるという蝸牛(かたつむり)を探しに山へ出かけます。そこで修行の帰りに竹やぶで休んでいた山伏に出くわします。蝸牛を見たことがない太郎冠者は、主人から聞いた特徴から山伏を蝸牛だと勘違いし、屋敷へ連れて帰ろうとします。



G 3/7 (土) 東近江市てんびんの里文化学習センター

古典：菌 (くさびら)

家に大きな菌(きのこ)が生え、取っても取ってもなくならないので、男は山伏に祈禱を頼みます。山伏は祈禱するも菌はますます増え山伏や男にいたずらをします。疲れ果てた山伏は菌に追われて逃げ出します。その風貌と続々と現れる大きな菌たちの姿が重話的なお話です。



撮影：上杉 潤

古典：因幡堂 (いなばどう)

大酒飲みの妻をもった夫は、妻が実家へ帰っている間に離縁状を送りつけ、因幡堂へ新しい妻を得るために妻乞いに行きます。そこに腰を立てた妻がやって来て薬師になりすまし「西門の一の階(きざはし)に立った女を妻にせよ」と告げ、自分がその場所へ行って被衣(かづき)をかぶって待ち構えます。喜んだ夫は新しい妻だと信じこんで連れ帰ります。祝言の盃で女は何杯も飲み干すうえ、顔も見せません。たくましくうさ女とそれに対抗しきれない弱気な夫との対比がおもしろいお話です。



撮影：川西 博

H 3/28 (土) 長浜文化芸術会館

古典：千鳥 (ちどり)

付けで酒を置ってくるように主人に命じられた太郎冠者ですが、支払がたまっているため酒屋の亭主は酒を売ってくれません。太郎冠者は亭主を巻き込み津島祭の様子を眺めながら調子よくはなします。その際に棒に近づき持ち去ろうとしますが、亭主にみとがめられます。今度は山鉾を引く横や、流綱馬などを話し、何とか酒を手に入れようと身振りをまじえて演じる太郎冠者の奮闘ぶりが見どころです。



古典：柿山伏 (かきやまぶし)

修行帰りの山伏が空腹のため道端の柿の木に登り勝手に柿を食べていると畑主がやってきます。畑主は木の陰に隠れた山伏を見つけると、からかってやろうと鳥だ獲だと言って鳴きまねをさせます。嘲され、のせられた山伏は鳥の鳴き真似をしながら木から飛びおりたものの……



高島ジャズオーケストラ部
**Takashima
Jazz Orchestra
Club**

ディキシシー エクスプレス
Dixie Express



滋賀県アートコラボレーション事業

大人の部活プロジェクト
高島ジャズオーケストラ部再び!

Jazz Concert

ひなまつりジャズコンサート

Saints Go Marching In Someone To Watch

公演中止

2020.3.1(Sun)

Open 13:00 Start 13:30

藤樹の里文化芸術会館

一般1,000円 18歳以下500円(当日200円増
全席自由席)

チケット販売所

藤樹の里文化芸術会館 ガリバーホール 高島市民会館 新旭公民館

安曇川公民館 やまびこ館 マキノ出で学ぶ里研修センター

びわ湖ホールチケットセンター(10:00~19:00 火曜日休館、現金・窓口販売のみ)

主催 公益財団法人びわ湖芸術文化財団、高島市・高島市教育委員会

協力 京都コンポーザーズジャズオーケストラ

この事業は、公益財団法人びわ湖芸術文化財団と高島市・高島市教育委員会が協働して実施しています。

世代や職業を超えた楽器経験者の部員たちが、“もう一度音楽を通して輝きたい!”という目標を掲げ、2019年5月より練習を重ねてきた成果をご鑑賞ください。
スペシャルゲストにディキシシー・エクスプレスをお迎えします。



片山恵依子



谷口知巳

Dixie Express

池田 公信(トランペット、ヴォーカル)
谷口 知巳(トロンボーン)
大西 文(クラリネット)
藤井 信之(バンジョー)
西本 翔一(スーザフォン)
永田 充康(ドラム)
片山 恵依子(ヴォーカル)

藤樹の里文化芸術会館

0740-32-2461

〒520-1224 滋賀県高島市安曇川町上小川1106
bungel@city.takashima.lg.jp



湖国新進アーティストによる演奏会

ザ・ファーストリサイタル 2020



湖国にゆかりのある注目の二人！



Saxophone
本田 千鈴

Piano
山下 響

2020年

公演中止

3月14日(土)

14:00開演/13:30開場

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール 小ホール

入場料 一般 1,000円

【全席自由】18歳以下 500円

※当日料金 各500円増し

※未就学児のお子様はご入場いただけません。

プレイガイド

1月11日(土)
発売開始

🌸 Program 🌸

第1部 サクソフォン 本田 千鈴

R.シューマン / 3つのロマンス 作品94

A.グラズノフ / サクソフォン協奏曲 変ホ長調

D.ミヨー / スカラムーシュより「モデル」「ブラジルの女」

E.モリコーネ / モリコーネ・パラダイス

第2部 ピアノ 山下 響

L.v.ベートーヴェン / ピアノソナタ 第26番

変ホ長調 「告別」 Op.81a

F.シューベルト / 幻想曲「さすらい人」

ハ長調 D.760 作品15

◆ ローソンチケット [Lコード=51571]
TEL.0570-084-005 <http://l-tike.com/>

◆ びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136 (10時~19時 ※現金・窓口販売のみ)

◆ びわ湖芸術文化財団インターネットチケット
<https://www.biwako-arts.or.jp/rd/>

お問い合わせ先 (公財) びわ湖芸術文化財団 地域創造部

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1 TEL.077-523-7146 FAX.077-523-7147
<https://www.biwako-arts.or.jp/rd/> E-mail:c-souzou@biwako-arts.or.jp

主催 (公財) びわ湖芸術文化財団

共催 滋賀県教育委員会

後援 株式会社しがぎん経済文化センター



beyond
2020